

# 平成 20 年度事業報告書

---

( 協会けんぽ 2008 )

事業期間：平成 20 年 10 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日



全国健康保険協会

はじめに.....	4
-----------	---

## 第1章 全国健康保険協会の概要

1. 理念.....	5
2. 平成20年度の事業運営方針.....	5
3. 業務内容.....	6
4. 沿革.....	7
5. 設立根拠法.....	7
6. 主務大臣（主務省所管課）.....	7
7. 組織.....	7
8. 加入者数等.....	8

## 第2章 事業の実施状況

### 【業務サービス関係】

1. サービスの向上.....	10
(1) 業務・サービスの円滑な移行.....	10
(2) 新たなサービスの実施.....	11
(3) サービス向上のための取組.....	13
2. 保健事業の推進.....	16
(1) 特定健康診査及び特定保健指導の推進.....	16
(2) 各種事業の展開.....	19
3. 保険者機能の発揮による総合的な取組みの推進.....	19
(1) 効果的なレセプト点検の推進.....	19
(2) 医療費分析の充実.....	20
(3) ジェネリック医薬品の使用促進.....	20
(4) 保険者機能の強化のための基盤づくり.....	21

4 . 業務の効率化等.....	21
( 1 ) 業務のシステム化、合理化等の推進.....	21
( 2 ) 経費の節減の推進.....	22
<b>【財政運営関係】</b>	
1 . 安定的な財政運営の確保.....	23
2 . 都道府県単位の財政運営に向けた準備.....	24
<b>【組織運営基盤関係】</b>	
1 . 加入者・事業主のご意見に基づく適切な運営の確保.....	25
2 . 新たな人事制度の実施.....	26
3 . ガバナンスの確保等.....	27
4 . コンプライアンス・個人情報保護の徹底等.....	28
5 . リスクの管理.....	28
6 . 監査の徹底.....	29
<b>第3章 平成20年度の総括と課題.....</b>	<b>30</b>
<b>各支部の事業の運営の状況.....</b>	<b>31</b>
<b>参考資料</b>	
・平成20年度の財務諸表等.....	57
・都道府県支部別の収支の状況.....	61
・お客様満足度調査の結果の概要.....	62
・保険者機能強化アクションプラン.....	63
・本部及び支部の所在地.....	65

## はじめに

全国健康保険協会（以下「協会」という。）は、平成 20 年 10 月 1 日、国の政府管掌健康保険事業を承継し、これを運営する法人として設立されました。

協会は、保険者として健康保険事業を行い、加入者（被保険者及び被扶養者）の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療を享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図ることを基本使命としています。

協会の平成 20 年度（平成 20 年 10 月 1 日～21 年 3 月 31 日）の事業計画及び予算については、協会の設立前に設立委員会における審議を経て策定されました。平成 20 年度において、協会は、これに基づき、事業を運営しました。

本事業報告書は、平成 20 年度の事業計画の重点事項に沿って、平成 20 年度の事業の実施状況等を取りまとめ、事業に関する総括を行ったものです。

協会としては、これを踏まえ、平成 21 年度は、さらに加入者及び事業主の皆様の利益の増進を図ることができるよう、取り組んでまいります。

# 第1章 全国健康保険協会の概要

## 1. 理念

### (1) 基本使命

協会は、保険者として健康保険事業を行い、加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療を享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図ることを基本使命としています。

### (2) 基本コンセプト

協会としては、こうした使命を踏まえ、国から切り離された新たな保険者として、民間のノウハウ・活力を積極的に採り入れ、保険者機能を十分に発揮し、次の事項を基本コンセプトとして取り組むものとしています。

- ・加入者及び事業主の皆様の意見に基づく自主自律の運営
- ・加入者及び事業主の皆様の信頼が得られる公正で効率的な運営
- ・加入者及び事業主の皆様への質の高いサービスの提供
- ・被用者保険の受け皿としての健全な財政運営

## 2. 平成20年度の事業運営方針

平成20年度の事業運営の方針は次のとおりです。

### (1) 業務・サービスの円滑な移行

設立当初のサービスは公法人化の試金石であり、国から業務・サービスの円滑な移行を図り、加入者の皆様等に対してサービスを切れ目なく適切に提供します。特に、新たな健康保険証の切替えを円滑かつ着実に進めます。

## (2) 保険者機能の発揮

医療制度改革の趣旨を踏まえ、保険者機能の強化を図り、保健事業を充実させるとともに、加入者等の皆様の利益を代表し、関係方面に積極的に発信していきます。特に、協会は、約3,500万人の加入者を有し、疾病の予防から給付の業務を包括的に実施するという強みを活かし、データの収集・分析を行い、企画機能を強化し、事業運営に有効に活かしていきます。

## (3) 加入者本位のサービス

加入者の視点に立って、サービスの向上に積極的に取り組みます。特に、加入者の皆様の意見等を適切に受け止め、業務やサービスの改善に活かします。

## (4) 加入者・事業主の意見を踏まえた透明な運営

事業運営について、運営委員会や支部評議会における議論や情報開示を適切に行い、加入者及び事業主の皆様の意見に基づきPDCAサイクルを適切に機能させます。特に、都道府県別保険料率への移行に関する議論に早期に着手し、プロセスの透明性を確保します。

## (5) 新たな組織基盤の確立

非公務員型の新たな組織として組織基盤を確立し、職員が働きがいや誇りを持てる職場を実現し、新たな組織風土・文化を醸成します。

# 3. 業務内容

## (1) 保険運営の企画

運営委員会及び評議会の運営、保険料率の設定、財政運営、企画、調査分析、統計、広報、情報発信等

## (2) 健康保険給付等

健康保険証の交付、保険給付、レセプト点検、任意継続被保険者業務、窓口サービス・相談、情報提供等

### (3) 保健事業

健診、保健指導、健康づくり事業、情報提供、相談等

### (4) 福祉事業

高額医療費及び出産費用の貸付

### (5) その他

健康保険委員の委嘱等

## 4. 沿革

平成 20 年 10 月 1 日設立認可

## 5. 設立根拠法

健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）

## 6. 主務大臣（主務省所管課）

厚生労働大臣（厚生労働省保険局保険課）

## 7. 組織

### (1) 組織

- ・ 協会の組織は、本部と 47 の都道府県支部から構成されています。
- ・ 加入者及び事業主の皆様の意見を反映させ、協会の業務の適正な運営を図るため、健康保険法第 7 条の 18 に基づき、協会に運営委員会が置かれています。委員については、事業主 3 名、被保険者 3 名、学識経験者 3 名が厚生労働大臣から任命されています。協会の予算、事業計画、保険料率などの重要事項については、運営委員会の議を経ることとなっています。

- ・ 都道府県ごとの実情に応じた業務の適正な運営に資するため、健康保険法第7条の21に基づき、支部ごとに支部評議会が設けられており、支部における業務の実施について意見を聴くこととなっています。評議会の評議員については、12名以内で事業主、被保険者、学識経験者から、各同数を支部長が委嘱しています。

## (2) 事務所の所在地

本部及び支部の事務所の所在地は参考資料のとおりです。

## (3) 資本金

6,594,277,976 円

## (4) 役員の状況

- ・ 役員は理事長、理事及び監事です。理事長及び監事は厚生労働大臣が任命し、理事は理事長が任命し、厚生労働大臣に届出をしています。役員は、理事長1名、理事5名、監事2名であり、任期は3年となっています。

## (5) 職員の状況

- ・ 常勤職員は、平成21年3月末現在において、2,067人となっています。

## 8. 加入者数等

### (1) 被保険者数(平成21年3月末)

- ・ 19,506,494人

### (2) 被扶養者数(平成21年3月末)

- ・ 15,215,609人

### (3) 標準報酬月額(平成20年4月~平成21年3月)

---

- ・ 被保険者1人当たり平均標準報酬月額は285,149円、平均賞与月数は標準報酬月額の1.50ヵ月

### (4) 加入者1人当たり保険給付費(平成20年10月~平成21年3月)

---

- ・ 63,332円

## 第2章 事業の実施状況

### 【業務サービス関係】

#### 1. サービスの向上

##### (1) 業務・サービスの円滑な移行

協会の設立に伴って組織やシステムが一新する中、これまでの業務・サービスが切れ目なく、円滑に加入者の皆様等に提供できるよう、協会としては、設立当初は健康保険業務やシステム対応に重点を置いた体制で臨みました。

設立当初、健康保険証の印字の不具合や任意継続被保険者の保険料の納付のトラブルなどが生じるとともに、未処理申請書等の引継ぎや移管業務が重なり、現金給付に遅れが生じ、加入者の皆様にご迷惑をおかけましたことを心からお詫び申し上げます。しかし、支部毎に差異はありますが、協会設立後3か月頃を境に徐々に本来の業務体制に近づき、皆様のご理解、ご協力のもとに、総体的には概ね円滑な移行を図ることができたと考えています。

##### 健康保険証の交付

健康保険証については、協会設立以降の新規の加入者の方には新たな協会けんぽの健康保険証を発行しましたが、従来の政府管掌健康保険の健康保険証をお持ちの方には、引き続き、ご使用いただきました。従来の健康保険証をお持ちの方については、当初、平成21年3月末までに一斉に切替えを行うことを予定していましたが、設立当初の健康保険証の印字の不具合等による調達手続きの遅れなどから、やむを得ず計画を変更し、平成21年6月以降順次切替えを行っていくこととしました。

健康保険証の交付については、社会保険庁（社会保険事務所）において加入手続きを行い、協会は社会保険庁から資格等に関する情報を取得したうえで、健康保険証を作成し、発行するという新たな流れで行うこととなりました。協会においては、設立当初を除き、社会保険庁から情報を取得した翌日又は翌々日には、事業所等に健康保険証を送付しており、皆様のご協力のもと、新たな健康保険証の交付ルートが定着したものと考えています。

なお、緊急に医療が必要な方については、社会保険事務所において加入手続きの際にあわせて被保険者資格証明書の即時発行が行われています。

### 【健康保険証の発行実績（平成 20 年 10 月～21 年 3 月）】

健康保険証の発行件数	4,083,073 件
------------	-------------

#### 窓口サービス

各種申請等の受付や相談等の窓口サービスについては、各都道府県の支部に窓口を開設したほか、円滑な移行を図るため、協会設立後も、すべての社会保険事務所（312ヶ所）に窓口を開設しました。社会保険事務所における窓口サービスについては、職員が巡回して対応するほか、各支部の地理的状況や業務体制等も踏まえ、契約職員による対応（181ヶ所）や、社会保険労務士（104ヶ所）への委託を組み合わせて実施しました。今後、窓口体制については、窓口の受付の状況等も踏まえ、効率的かつ効果的な体制を検討し、皆様のご理解を得ながら、必要な見直しを行っていくこととしています。

#### サービスの継続

政府管掌健康保険で行っていたサービスについては、協会けんぽにおいても引き続きご利用いただけるよう、サービスの継続に努めました。

健康保険では、医療機関等の窓口での自己負担額が限度額を超えた場合には、申請により高額療養費の支給が受けられますが、入院の場合については、あらかじめ限度額適用認定証の申請を行い、交付を受けることにより、医療機関でのお支払いが自己負担限度額までとなるサービスを実施しています。

また、社会保険診療報酬支払基金におけるレセプト審査の結果、医療費が減額された場合、一部負担金の減額が1万円以上になる加入者には、医療費と減額された額を通知するサービスを実施しています。

さらに、これまで社会保険庁から全国社会保険協会連合会に委託して行われていた高額医療費や出産費用の貸付事業については、協会が自ら実施しています。

なお、高額療養費の支給申請をされていない方については、申請漏れを防ぐため、必要事項をあらかじめ記載した申請の案内通知（ターンアラウンド方式）を従来より実施していましたが、協会システムでは対象者の抽出が機械的にできなかったため、平成20年度は、17支部で手作業による対応が遅れ、当該サービスが実施できませんでした（平成21年7月から実施予定）。

### 【貸付事業の実績(平成 20 年 10 月～21 年 3 月)】

高額医療費の貸付件数	7,662 件
出産費用の貸付件数	1,391 件

## (2) 新たなサービスの実施

協会けんぽにおいては、民間のノウハウを積極的に採り入れ、新たなサービスを展開しました。

#### 現金給付の支払いの迅速化

傷病手当金等の現金給付の支払いについては、協会設立後、ファームバンキングを活用し、本部一括で行うシステムを導入しました。

これを踏まえ、平成21年1月から、健康保険給付の申請から振り込みまでの日数をサービススタンダードとして15営業日に設定しました。平成20年度は更なる日数の短縮を図ることはできませんでしたが、平成21年度からはサービススタンダードを10営業日内とし、平成21年度は、サービススタンダードを達成し、適正な審査を行いつつ、迅速な支払いを行っていただけるよう取り組んでまいります。

### 納付方法の多様化

健康保険の保険料のうち任意継続被保険者の保険料については、協会に納付していただくこととなっています（一般の被保険者の保険料については、社会保険庁（社会保険事務所）において事業所を通じて厚生年金の保険料とあわせて納付いただいています）。

協会けんぽにおいては、新たにコンビニエンスストアで24時間の保険料が納付できるようになったほか、ペイジー（Pay-easy）やモバイルレジを活用した電子納付を開始しました。また、平成20年11月からは、毎月の保険料の納付の手間が省け、納め忘れによる資格喪失の防止にもなる口座振替を開始しました。

【納付方法の内訳】

（平成20年10月～平成21年3月）

コンビニエンスストア	1,109,947 件	54.6%
ゆうちょ窓口	756,729 件	37.2%
金融機関窓口	24,029 件	1.2%
ATM(現金自動預払機)	65,110 件	3.2%
電子納付	28,328 件	1.4%
口座振替	49,936 件	2.5%
合計	2,034,079 件	100.0%

上記の件数には返納金の納付件数を含む

### 情報提供の充実

医療費通知については、従来より年に2回郵送にて医療費の総額等をお知らせしていましたが、平成21年1月からインターネットを通じて加入者に医療費に関する情報を提供するサービスを開始しました。加入者の方は協会のホームページからお申込みいただき、ID・パスワードを取得していただければ、毎月の自らの医療費等をインターネットにより照会することができます。

平成20年度のID・パスワードの取得件数は629件となっており、今後、さらに多くの方にご利用いただけるよう、広報に努めてまいります。

### (3) サービス向上のための取組

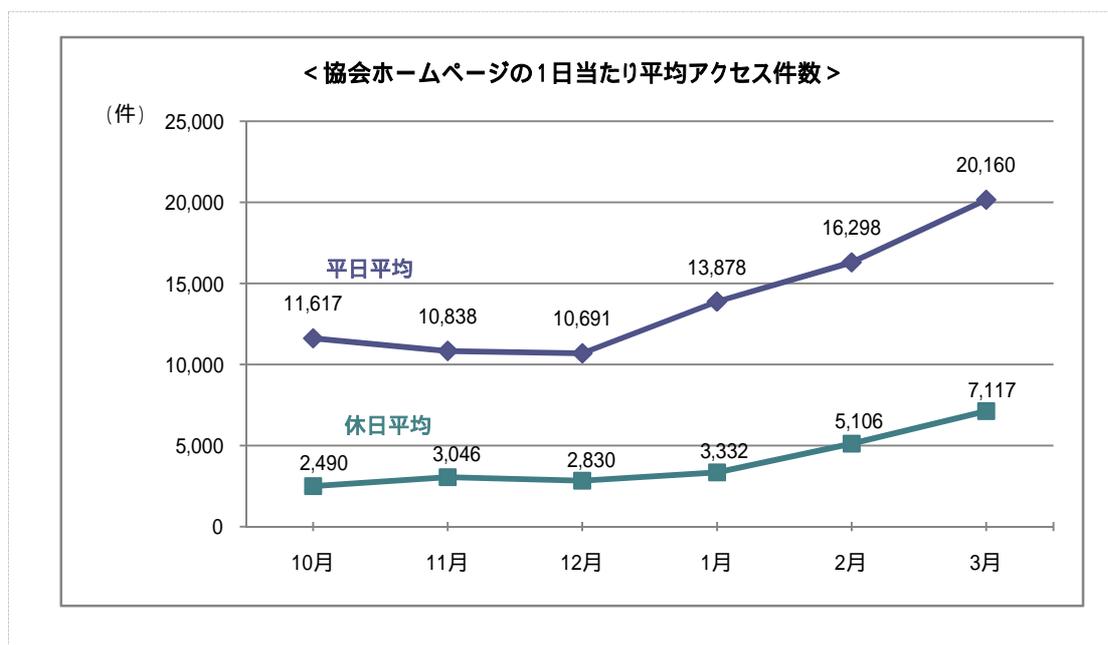
#### 情報提供・広報の充実

保険者として加入者や事業主の皆様の利益の増進を図るとともに、これらの方々の参画意識を高め、情報提供や広報の充実は極めて重要と考えています。

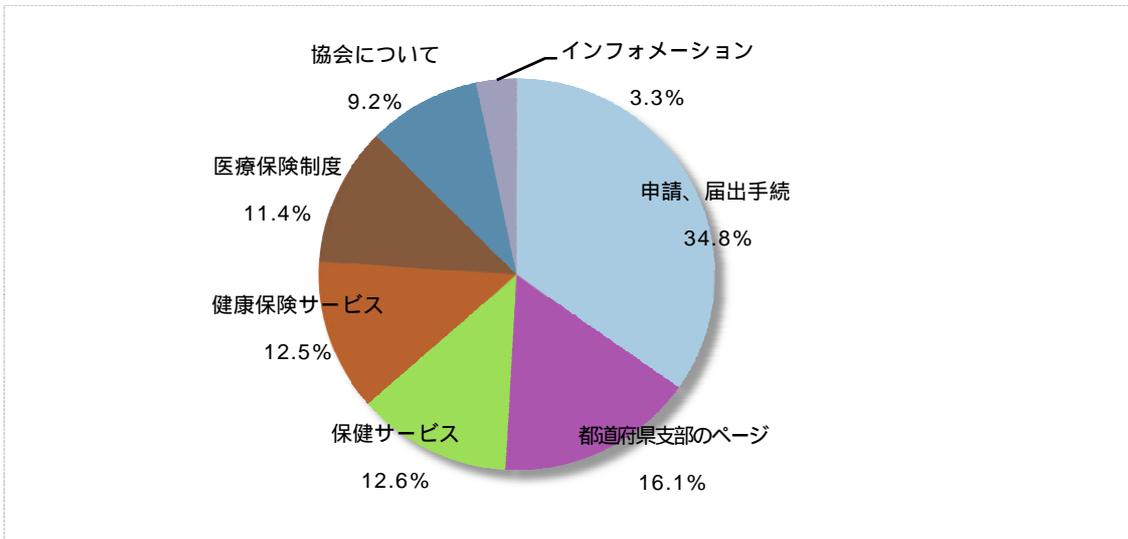
平成20年10月の協会設立と同時に協会のホームページを開設し、健康保険制度や手続に関する情報のほか、生活習慣病の予防や保健サービスに関する情報を掲載するなど、情報の充実に努めました。また、同年11月からは、都道府県支部毎のページを開設し、支部ごとに支部評議会の情報や健診機関の情報等、地域に密着した情報提供に努めました。

さらに、被扶養者の方からの健診機関に関するお問い合わせが多い状況を踏まえ、協会けんぽが契約する最寄りの健診機関等を携帯電話を用いて手軽に検索できるよう、携帯サイトの開設の準備を進めました(平成21年5月に携帯サイトは開設しました。 )。

#### 【協会ホームページの利用状況】



## 【協会ホームページの利用状況（アクセスの内訳）】（平成20年10月～平成21年3月）



このほか、健康保険の制度改正に関する情報や介護保険料率の見直し、都道府県単位保険料への移行に関する情報を盛り込んだチラシを作成し、社会保険庁の協力を得て保険料の納入告知書に同封する等により、事業所等に送付しました。平成21年度からは、支部ごとに地域の情報を盛り込んだチラシを定期的に作成・送付するなど、情報発信をさらに強めていくこととしています。

### 関係方面への情報発信の強化

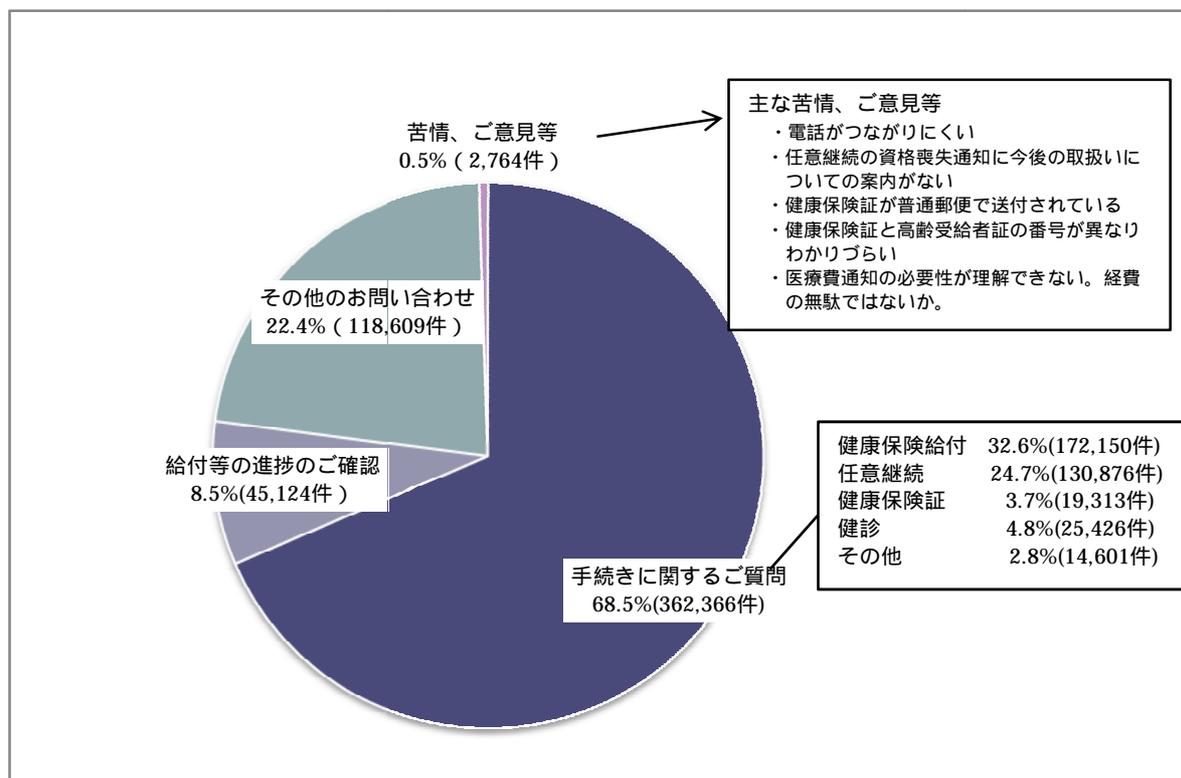
政府管掌健康保険においては、保険者としての発信が十分ではないとの指摘がありましたが、協会としては、中央社会保険医療協議会において保険者として意見を述べるほか、出産育児一時金や高齢者医療制度の見直しに関して意見を表明するなどの取組みを第一歩として開始しました。また、都道府県支部においては、保険者協議会や地域・職域連携推進協議会等に参画し、他の保険者等との連携を強めているところであり、今後、さらに保険者としての意見を積極的に発信していく必要があると考えています。

### サービスの向上・改善

協会けんぽにおいては、皆様からのご意見や苦情等を受けとめ、サービスの向上や改善に活かしていくことを基本方針としています。このため、加入者の皆様からのご意見等を電話、メール、手紙等により「お客様の声」として適切に受け付ける仕組みを設けました。

こうした「お客様の声」を踏まえ、健康保険証の送付方法や、健康保険の支給決定通知書の案内文書の改善を行うこととしたところであり、今後も引き続き、「お客様の声」をサービスの向上や改善に活かすよう努めてまいります。また、申請書等の様式や記載要領等について、皆様からわかりにくいとの声をいただきましたので、本部と支部で見直し作業を進めました。

【各支部に寄せられた「お客様の声」の概要】（平成 21 年 3 月）



医療費通知は、医療費に関する情報等を加入者の皆様にお知らせすることにより、健康意識の醸成や不正請求の抑止を図るとともに、医療保険に対する理解を深めていただくために重要な役割を果たしており、平成 21 年 3 月に実施しました（約 1,482 万通）。この医療費通知では、通知書の裏面を有効に活用し、ジェネリック医薬品に関する情報等を掲載しました。

健康保険給付等の申請・届出については、郵送による受付を行っていますので、申請書等を協会のホームページから入手していただければ、窓口に来訪しなくとも、申請等の手続を行うことができます。協会としては、関係団体等のご協力も得ながら、各種広報を通じて、申請書等の郵送化の促進を呼びかけています。郵送化については、地域によって実施状況に大きな差異があることから、引き続き、その促進に努めてまいります。

加入者本位の協会の理念を職員に徹底し、お客様に対するサービスの向上を図るため、協会の理念等を記載した携帯用のカードを全職員が携帯するとともに、お客様の視点から電話や窓口での基本的な対応をまとめた文書を全職員に配布し、徹底を図っています。また、お客様本位のサービスの考え方の徹底や接遇の技術の向上を図るため、CS（顧客満足）に関する研修を実施しました。

## 2. 保健事業の推進

### (1) 特定健康診査及び特定保健指導の推進

平成20年4月から40歳以上の加入者に対しては特定健康診査（以下「特定健診」という）及び特定保健指導の実施が保険者に義務づけられました。これに伴い、国から健診受診率等の参酌標準が示されており、平成24年度の目標は、健診実施率70%、保健指導実施率45%、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の該当者・予備群の減少率10%となっています。

これらの目標の達成に向けて、平成20年4月、政府管掌健康保険において、特定健診及び特定保健指導に関する5カ年計画（下表参照）が公表されており、協会としても、これを踏まえ、健診等の推進に取り組んでいます。

5カ年計画における特定健康診査等の実施率目標

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
特定健康診査	54.4%	58.4%	62.3%	66.2%	70.0%
被保険者	60.0%	62.5%	65.0%	67.5%	70.0%
被扶養者	40.0%	47.5%	55.0%	62.5%	70.0%
特定保健指導	26.3%	31.1%	35.9%	40.5%	45.0%
被保険者	28.2%	32.7%	37.1%	41.2%	45.0%
被扶養者	20.0%	26.2%	32.4%	38.6%	45.0%

被保険者にかかる健診実施率については、事業主健診からの情報提供20%分を含む。

#### 健診

被保険者の健診については、メタボリックシンドロームに着目した特定健診の項目を含む生活習慣病予防健診を実施（健診費用の一部を負担）しています。平成20年度の健診受診率は35.9%となっており、平成19年度の32.8%と比較して受診率は3.1%の増、受診者数では41万4千件増と大幅に増加しましたが、目標には達しませんでした。これは、事業主健診のデータの提供が進まなかったこと等が大きな要因となっており、今後、その推進を図ることが課題と考えています。また、受診率は都道府県毎に格差があり、地域の実情を踏まえ、生活習慣病予防に関する普及啓発を効果的に進めていく必要があると考えています。

生活習慣病予防健診の健診機関については、年々増加しており、平成20年度では2,315カ所（対前年度232カ所増）となっていますが、今後、さらに拡充していきたいと考えています。

## 被保険者の生活習慣病予防健診の概要

	主な検査内容	対象者	費用負担	手続
一般健診	問診、触診、身体計測、視力・聴力測定、血圧測定、尿検査、便潜血反応検査、血液一般検査、血糖検査、尿酸検査、血液脂質検査、肝機能検査、胸部・胃部レントゲン検査、心電図検査など	40歳以上75歳未満の方又は35歳以上40歳未満の方で生活習慣改善指導を受けることを希望する方	健診費用総額 (上限18,007円)のうち38%(上限6,843円)が加入者ご本人の負担となります	お勤め先を通じて支部へ申し込みます(任意継続被保険者の方は、支部へ直接申し込みます)

一般健診のほかに、付加健診、乳がん検診、子宮がん検診の種類があります。

### 【健診の実績(平成20年4月～21年3月)(速報値)】

生活習慣病予防健診	
・実施率	35.9%
・実施件数	3,925,057件
付加健診	132,123件
健診実施機関	2,315カ所

被扶養者(家族)の健診については、平成20年4月から、40歳以上の方に対して特定健診の実施が保険者に義務づけられました。被扶養者の特定健診については、従来の老人保健事業と同様に、引き続き、地域の健診機関で受診できるよう、他の保険者と共同で地域の健診機関等との集合契約に取り組みました。しかし、平成20年度は、新たな制度への移行に当たり、集合契約の締結や健診の受診券の発行の遅れもあり、特定健診の本格的な開始が7月頃にずれ込み、受診率は11.2%となり、目標を大きく下回りました。受診券が交付された方のうち実際に健診を受診した方は34.3%となっていることから、広報の充実を図り、受診率の向上を図っていく必要があると考えています。

なお、特定健診の受診券の交付の手続きについては、現在、申請方式をとっていますが、手続を簡素化して受診券を直接送付する方式に変えられないかのご意見も寄せられていますので、平成21年度は、一部の地域において、直接送付方式をモデル的に実施しており、その成果も踏まえ、今後、実施方法に関して必要な見直しを検討していきます。

## 被扶養者の特定健康診査(特定健診)の概要

	主な検査内容	対象者	費用負担	手続
特定健診	(基本健診) 問診、身体計測、血圧測定、尿検査、肝機能検査、血液脂質検査、血糖検査 (詳細な健診)医師の判断により貧血検査、眼底検査、心電図検査を実施	40歳以上75歳未満の方	健診費用総額のうち5,400円を超える額がご家族の負担となります(基本健診)	被保険者(加入者ご本人)のお勤め先を通じて支部へ申し込みます(任意継続被保険者の方は、支部へ直接、申し込みます)

### 【特定健診の実績(平成20年4月~21年3月)(速報値)】

・実施率	11.2%
・受診件数	454,509件
・受診券発行件数	1,327,021件
・健診実施機関	51,313カ所

### 保健指導

被保険者に対する保健指導については、従前は社会保険庁から社会保険健康事業財団に委託して実施されていましたが、協会けんぽは、同財団のノウハウを継承し、保健師が事業所を訪問する等により、自ら保健指導を実施しています。

平成20年度における保健指導の実績については、特定保健指導が初回面談75,924人、6ヵ月後評価実施が7,003件、その他の保健指導(服薬中の方やリスク要因が一つである方など、特定保健指導の基準に該当しない方に対する保健指導)が540,069人となっています。保健指導に占める特定保健指導の割合が小さく、特定保健指導の実施率が0.9%と目標を大幅に下回ったのは、特定保健指導の実施の初年度であり、システムの変更もあり保健指導の対象者の選定が遅れたほか、特定保健指導の中断率が高いことなどによるものと考えています。平成21年度においては、中断率の減少を重点課題として取り組み、特定保健指導の実施率の向上を図っていきたいと考えています。

また、協会としては、保健師ブロック研修会を開催する等により、効果的な保健指導プログラムの実施に努めています。

被扶養者に対する保健指導についても、平成20年度から新たに保険者が実施することとなりましたが、特定健診の実施が遅れ、利用券の発行が遅れたことから、平成20年度においては実績をあげることができませんでした。平成21年度は、広報の充実を図るとともに、特定健診の受診券を早期に発行し、特定保健指導の推進に取り組んでまいります。

## 【保健指導の実績（平成 20 年 4 月～21 年 3 月）（速報値）】

### 被保険者に対する保健指導

- ・保健指導体制（保健指導保健師） 607 人
- ・特定保健指導件数（実施率） 初回面談 75,924 件（9.4%） 6 ヶ月後評価実施 7,003 件（0.9%）
- ・その他保健指導 540,069 件

### 被扶養者に対する保健指導

- ・保健指導体制（保健指導実施機関数） 14,834 力所
- ・特定保健指導件数（実施率） 初回面談 112 件（0.3%）

## （2）各種事業の展開

健診や保健指導のほか、生活習慣病予防などの健康づくりや肝炎・エイズ等に関する知識の普及や啓発に取り組んでいます。また、16 支部においては、健康運動指導士などによる生活習慣改善等のプログラムを作成して指導を行う、一次予防を中心とした健康づくり事業を実施しました。

しかし、平成 20 年度は、地域の実情を踏まえた効果的な事業が必ずしも全国で十分に展開できませんでした。このため、平成 21 年度は、支部毎に、保健事業に関する専門的な識見を有する方々の意見を聴く場を設け、保健事業全体のグランドデザインを描き、健診と保健指導を中核としながら、その他の保健事業を有効に組み合わせ、地域の実情を踏まえた保健事業を効果的に展開していきたいと考えています。

また、保健事業の実施に当たっては、保険者協議会及び地域・職域連携推進協議会などを通じて、他の保険者や都道府県等との連携を強化していきたいと考えています。

## 3．保険者機能の発揮による総合的な取組みの推進

### （1）効果的なレセプト点検の推進

レセプト点検については、システムが刷新され、新旧のシステム間のレセプトデータの移行に時間を要するとともに、画面による審査に移行し、操作方法も大きく変わったことから、協会の設立当初、レセプトの点検実績が一時的に低下し、被保険者 1 人当たりの点検効果額は目標を下回りました。

また、協会設立時からレセプトのオンライン化に対応していますが、今後、システムによるレセプトの抽出機能を高め、オンライン化をレセプトの効果的な点検に有効に活かしていくことが課題であると考えています。

今後、レセプト点検に関する教育研修の充実を図り、点検技術の向上を図るとともに、システムの改修を行い、効果的なレセプト点検を推進していきたいと考えています。

【レセプト点検効果額（平成 20 年 10 月～平成 21 年 3 月）】

(円)

	被保険者1人当たり効果額	(参考)	目標
資格点検	843		
外傷点検	160		218
内容点検	338		439

## （２）医療費分析の充実

協会としては、都道府県単位保険料率への移行を見据え、都道府県毎の医療費分析の充実に取り組みました。具体的には、平成 20 年 11 月、支部における地域の医療費分析のツールとして、医療費分析マニュアル(ワークシート)を作成しました。また、平成 21 年 1 月、都道府県毎の医療費の状況をレーダーチャート化し、公表しました。さらに、同年 2 月、都道府県毎の医療費の特徴をわかりやすく示すため、都道府県マップを作成し、公表しました(これらの資料については、作成のもとになる基礎データも含めてホームページで公開しています)。

今後、医療費分析については、さらに充実を図り、保険者としての情報発信や保健事業等に有効に活用していきたいと考えています。

## （３）ジェネリック医薬品の使用促進

ジェネリック医薬品(後発医薬品)については、加入者の皆様の自己負担の軽減や医療保険財政の負担の軽減に資することから、保険者としても、その使用促進を図っていくことは極めて重要です。

このため、協会としては、ホームページや医療費通知等を活用して、ジェネリック医薬品の使用促進のための広報を行いました。

また、平成 21 年度の取組みに向けた準備として、平成 20 年 12 月、広島支部と本部でプロジェクトチームを設け、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額の通知の実施方法等に関して検討を行いました。この検討結果に基づき、平成 21 年 7 月下旬から、広島支部において自己負担額の軽減額の通知を実施することを予定しており、その成果も踏まえ、秋以降、全国で順次実施していくこととしています。

このほか、21 年度においては、「ジェネリック医薬品希望カード」の配布など、ジェネリック医薬品の使用促進のための取組みを推進することとしています。

#### (4) 保険者機能の強化のための基盤づくり

保険者機能の強化のための基盤づくりのため、外部機関を活用し、有識者の参画のもとに、国内や諸外国における保険者の先進的な取り組みや、保険者としてのデータの分析・活用方策等に関して調査研究を実施しました。平成21年度は、この成果も踏まえ、さらにデータを分析し、保険者機能の発揮のために活かしていくとともに、データ活用方策等について、引き続き、検討を深めていくこととしています。

### 4. 業務の効率化等

#### (1) 業務のシステム化、合理化等の推進

##### 医療のIT化への対応

IT化への対応については、協会の設立時からレセプトのオンライン化に対応しています。レセプトのオンライン化の進展に伴い、全体のレセプトに占める電子レセプトの割合は約56%（平成21年3月協会受付分）となっています。

今後、平成23年度のレセプトの完全オンライン化を見据え、レセプトのオンライン化の利点を保険者としての業務の効率化等に有効に活かしていけるよう、さらに対応を検討していく必要があると考えています。

##### 業務処理の標準化等

協会としては、業務運用マニュアルに基づき、業務処理の標準化に努めるとともに、協会システム内の電子掲示板を有効に活用して、支部間の情報やノウハウの共有化に努めています。今後、さらに、各支部の照会事項等を整理するとともに、事務処理誤りの内容を分析し、事務処理手順の改善や標準化を図ることにより、業務品質を高めていきたいと考えています。

##### システム化、合理化、効率化の推進

定型的な業務については、従来の入力業務等のアウトソーシングに加えて、文書受付や発送等の業務については契約職員を活用し、業務の効率化に努めました。また、平成21年3月に、健康保険証等の封入・封緘等の業務についてもアウトソーシングを一部の支部で試験的に開始しており、今後、定型的な業務についてはアウトソーシングをさらに進めてまいります。

システムについては、支部の要望も踏まえ、印字速度の迅速化など可能なものから改善を実施しましたが、さらに、本部と支部によるワーキングチームを設置し、業務の改善に資する効果的なシステ

ム開発・改修について検討を行っています。また、支部においても、業務改善のための組織横断的な検討体制を設けるなど、業務の改善に取り組んでいます。

こうした業務の効率化を目に見える形で進めていくため、業務の効率化に関する指標を設けたところであり、今後、こうした指標も用いて、効率化の状況を検証しつつ、その推進を図ることとしています。

## (2) 経費の節減の推進

協会は、保険料及び公費を基礎として運営しており、さらに職員のコスト意識を高め、経費の節減のための不断の取組を推進していく必要があると考えています。

契約の透明性を高め、調達コストの削減を図るため、100万円以上の調達については、一般競争入札を原則として実施するとともに、随意契約が必要なものについては、調達審査委員会を設け、個別に審査を行っています。これらの調達実績については、ホームページ上で、公表を行っています。

また、封筒、コピー用紙、トナー等の本部・支部で共通する消耗品については、本部で一括して調達を実施することとしました。

平成20年度において、経費の節減に関する検証のための指標として、随意契約の件数(割合)・内訳、コピー用紙等の消耗品の使用状況を設けたところであり、今後、こうした指標を用いて、経費の節減の状況を検証し、その推進を図ることとしています。

### 【平成20年度調達実績】

一般競争入札	135件
随意契約	379件

(注)・予定価格が100万円を超えるもの及び予定賃借料の年額又は総額が80万円を超える物件の借入を計上。

- ・随意契約379件のうち、282件は社会保険庁からの承継に伴うものであり、その他の97件は特定の技術やサービスを必要とするものや調達の緊急性を必要とする等の理由から随意契約を行ったもの。
- ・随意契約の件数には生活習慣病予防健診実施機関との契約件数は含んでいない。

## 1. 安定的な財政運営の確保

### (1) 安定的な財政運営の確保と企業会計への対応

協会は被用者保険の最後の受け皿として健全な財政運営を確保していく必要があり、企業会計原則のもと適正な会計を行い、日次や月次で出納を管理するとともに、資金繰りの管理に努めています。

また、協会は健康保険法に基づき健康保険財政の5年間の収支の見通しを2年に1度作成することとなっており、平成21年度に作成を予定しています。

### (2) 平成20年度の財政収支の状況

協会けんぽの収入は4兆5,343億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が3兆2,916億円、承継保険料が5,926億円、任意継続被保険者保険料が382億円、国庫補助金・負担金が6,072億円等となっています。

協会けんぽの支出は4兆5,669億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が2兆4,941億円、後期高齢者支援金等の拠出金等が1兆6,816億円、介護納付金が3,455億円、業務経費・一般管理費が428億円等となっています。

協会けんぽの財政収支については、政府管掌健康保険において運営されていた平成19年度に引き続き、赤字基調となっており、326億円の赤字となっています。平成20年度の予算時の想定よりも保険給付費が増えるとともに、厳しい経済情勢のもと、保険料収入が減少したことが、収支の赤字の主な要因となっています。（平成20年度の財務諸表等については参考資料を参照）。

今後も厳しい経済情勢が続き、医療給付費等が増加すれば、さらに厳しい財政運営が求められますが、引き続き、収支の動向を十分に注視し、安定的な財政運営に努めてまいります。

## 2. 都道府県単位の財政運営に向けた準備

健康保険法上、協会は設立後1年以内に現在の全国一律の保険料率から都道府県単位保険料率に移行することとなっており、運営委員会や評議会において都道府県単位保険料率への移行に向けて審議を重ねました。保険料率の決定に当たっては、理事長から各支部の支部長に意見を聴取し、支部長は評議会の意見を聴いた上で、理事長に意見の申出を行い、その上で、運営委員会の議を経るというプロセスを経ました。その上で、平成21年3月27日、同年9月保険料分から都道府県単位保険料率に移行することについて、厚生労働大臣に認可申請を行い、同月31日に認可を受けました。

都道府県単位保険料率については、都道府県間で年齢調整や所得調整を行うほか、円滑な移行を図る観点から、平成25年9月までは激変緩和措置を講じることとなっており、平成21年度は平均保険料率(8.2%)とのかい離幅を1/10に調整する措置が講じられています。これにより、都道府県単位保険料率が、現行の全国一律の保険料率(8.2%)よりも上がる支部は20支部、下がる支部が21支部、変わらない支部が6支部となっています。

都道府県単位保険料率の決定に際しては、運営委員会から、十分な周知広報を行うこと、今後の都道府県単位保険料率の変更の審議に当たっては支部評議会からの議論が適切に積み上げられるよう、支部評議会の意見を十分に聴取するとともに、早期に方針を示すこと、年齢構成や所得水準等以外の要因の調整について、エビデンスやデータの利用可能性等も含め、適切な仕組みはどうあるべきかについてさらに検討を行うこと、という三点について意見が示されており、協会としては、国と連携を図りながら、適切に対応していきたいと考えています。

都道府県単位保険料率においては、都道府県毎の加入者の医療費の違いが保険料率に反映されることから、都道府県毎に、加入者の皆様の健康を増進し、疾病の予防を推進していくことが一層重要となります。

## 1. 加入者・事業主のご意見に基づく適切な運営の確保

### (1) PDCAサイクル

加入者及び事業主の皆様のご意見に基づき、PDCAサイクルを適切に機能させるため、本部に事業主・被保険者・学識経験者から構成される運営委員会を、各支部に同様の構成の評議員で構成される評議会を設置しました。運営委員会及び評議会の審議については、公開で実施しており、議事録はホームページで公表しています。

平成20年度は、運営委員会については8回、支部の評議会については、支部によって差はありますが、平均して5回程度開催され、都道府県単位保険料率への移行や、平成21年度の事業計画及び予算を中心に議論が行われ、協会の事業運営に関して多くのご意見をいただきました。

平成21年度の都道府県単位保険料率については、激変緩和措置を含む政省令の提示が当初の予定より大幅に遅れたことから、平成20年度においては厳しいスケジュールの中での審議となりましたが、今後、支部評議会からの議論が適切に運営委員会に積み上げられるよう、運営スケジュールに十分留意していきたいと考えています。

### (2) 健康保険委員の委嘱の拡充

被保険者の方々の事業への参画・協力を促進するため、健康保険事業に関する広報、相談、各種事業の推進、モニター等、事業に協力していただく被保険者の方を、社会保険委員の方々の協力や公募により、健康保険委員（健康保険サポーター）として、順次、委嘱を進めることとしています。

健康保険委員については、各支部において公募を行うとともに、社会保険庁の協力を得て各都道府県の社会保険委員会連合会を通じて社会保険委員の方への委嘱を進め、平成20年度末で委嘱数は約3,600人となっています。

社会保険委員のうち協会けんぽの適用事業所の被保険者の方については、原則として健康保険委員として委嘱する方向で協力を求めていくこととしており、引き続き、社会保険庁の協力も得ながら、委嘱を進めていきたいと考えています。

### (3) 加入者の皆様等の意見の適切な反映

協会としては、お客様の声を事業やサービスの改善等に適切に活かしていくことを基本方針としており、本部・支部を通じて、お客様のご意見や苦情等を適切に受け付ける仕組みを設け、お客様の視点で真摯な対応に努めています。

今後、お寄せいただいたご意見や苦情等については、協会の対応や見解等もあわせて、ホームページ等を通じて、フィードバックさせていただきたいと考えています。

また、サービスに対するお客様のご意見を把握し、サービスの向上や改善に活かすため、平成 21 年 2 月～3 月に、全支部の窓口で「お客様満足度調査」を実施しました。

本調査では、支部の窓口に来訪されたお客様の「全体としての満足度」は、「満足」が 71.5%、「やや満足」が 18.3%、「普通」が 9.0%、「やや不満」が 0.9%、「不満」が 0.3%となっており、「満足」と「やや満足」の合計の割合が約 9 割となっています。また、項目別にみると、「待ち時間」や「応接態度」は、「満足」と「やや満足」の合計の割合が約 8 割以上となっていますが、「施設」面では、建物内の案内表示のわかりやすさの「満足」と「やや満足」の合計の割合が約 6 割となるなど、低くなっています（お客様満足度調査の結果の概要は参考資料を参照）。この結果を踏まえ、さらに、サービスの向上や改善につなげていきたいと考えています。

健康保険委員によるモニター制度については、平成 20 年度は、委員の委嘱が遅れたこともあり、必ずしも実効ある形で実施できませんでしたが、今後、加入者の声を把握するための重要なルートとして適切に構築していきたいと考えています。

## 2. 新たな人事制度の実施

### (1) 実績や能力本位の人事制度の実施

人事評価制度については、平成 21 年 3 月、実施要領等を策定しました。また、円滑な実施を図るため、評価者に対する研修を実施しました。

目標管理制度については、平成 20 年度は実施できませんでしたが、平成 21 年度からは、個々の職員の役割・目標を明確化し、目標管理制度を活用して、実績や業務の遂行能力を適切に評価していくこととしています。

### (2) 新たな組織風土・文化の醸成等

協会においては、設立時に民間から 257 名の採用を行うとともに、平成 21 年 3 月に 41 名を採用しました。これらの民間企業経験者の採用等により、民間企業のノウハウを積極的に取り入れるとともに、

協会の理念のもと、職員が一体感をもって改革に取り組む、新たな組織風土・文化の醸成に取り組みました。

こうした観点から、協会設立時に全職員に対して加入者本位の協会の理念等を記載した携帯用のカードを配布するとともに、理事長から全職員に対してメッセージを発信するなど、様々な機会を通じて協会の理念や使命等について職員への徹底を図っています。

また、平成21年3月、職員のアイデアや現場の発想を事業運営に積極的に活かすため、職員からの業務改善提案制度を導入しました。

### (3) 人材の育成

保険者としての志と専門性を兼ね備えた優れた人材の育成や使命等の徹底を図るため、支部の研修要望を調査したうえで、研修計画を策定し、これに基づき、保健師ブロック別研修、採用内定者研修(コンプライアンス研修を含む)、レセプト点検調査事務ブロック別研修、顧客満足度向上研修、人事評価制度研修を実施しました。

今後、研修の充実を図るとともに、民間企業との人事交流についても、引き続き、検討していきます。

## 3. ガバナンスの確保等

### (1) 内部統制(ガバナンス)の確保等

平成20年11月に支部長会議、平成21年1月及び3月に企画総務部長会議を開催したほか、全国6ブロックでブロック会議を開催するなど、本部と支部の情報交換や意見交換を実施し、トップの意思を明確にし、事業運営の方針や計画等に関して意思の統一を図りました。また、日々の業務運営については、理事長と支部長で、随時、電話、メール等により、直接の対話ルートを設けました。

これらの取組みを通じて、理事長のリーダーシップのもとに、内部統制が適切に機能し、諸課題に対して、本部と支部が建設的な議論を通じて共に考えて協働で解決策を模索していくことを基本とする体制の構築に努めました。

### (2) IT ガバナンス

CIO(最高情報責任者：システム担当理事)を中心にシステムの開発・運用を管理する体制のもと、システムの管理・運用に係る規程を策定し、システムの運用、管理を行うとともに、協会の目標に沿ったシステムの開発や人材育成に努めました。

### (3) 外部有識者の活用

外部の有識者を、顧問やアドバイザーとして委嘱し、専門的見地から助言、評価をいただき、運営に活かしています。

## 4. コンプライアンス・個人情報保護の徹底等

### (1) コンプライアンスの徹底

法令等規律の遵守(コンプライアンス)については、コンプライアンス基本方針やコンプライアンス規程を策定し、職員に徹底するほか、内部・外部の通報制度を設けるとともに、通報への対応や防止策を検討するコンプライアンス委員会やコンプライアンス管理者を設置し、法令遵守を徹底しました。

### (2) 個人情報保護・セキュリティ対策

情報セキュリティポリシーや個人情報管理規程を策定し、職員に徹底するとともに、入室管理やパスワード管理、不正アクセスの監視など、ハード及びソフトの両面にわたる対策を講じるとともに、適宜、点検を実施しました。

## 5. リスクの管理

### (1) リスク管理体制

リスク管理委員会を開催し、リスクが生じた際の初動体制等を含む危機管理マニュアルを作成し、本部・支部を通じて徹底しました。今後、平成20年度においては十分な取組ができなかった各種リスクの点検やリスク管理能力を高めるための研修を通じて、さらにリスクの軽減に取り組んでいきたいと考えています。

### (2) 災害・障害対策

災害やシステム障害等に対しては、平時からの緊急時対応のための手順を作成し、教育訓練を実施しました。また、短期間での復旧や対応策を含む業務継続計画(BCP)について、20年度は緊急度が高い健康保険の基幹業務について非常時の対策等を策定したところであり、今後、対象を拡大していくこととし

ています。さらに、システムのバックアップセンターについては、平成20年度に、論点を整理したところであり、今後、引き続き、検討を行っていくこととしています。

## 6. 監査の徹底

公正な運営を確保するため、理事長直轄の監査室を設置し、内部監査方針や内部監査計画を策定し、内部統制の検証や会計・業務・システムの監査、改善措置の提案等を行いました。また、12支部について、監査室による内部監査を実施しました。

また、会計監査法人による外部監査制度を導入し、外部監査を実施しました。

## 第3章 平成20年度の総括と課題

平成20年度の事業については、10月に協会が設立されたため、6カ月の事業期間となり、年度の途中で事業の承継でありました。他方、システムを刷新したため、設立当初は、業務やサービスを切れ目なく円滑に提供することや、データ移行等の移管業務や国から引き継いだ未処理の申請等への対応が、大きな課題となりました。このため、協会設立後の前半の期間は、業務・サービスの円滑な移行や移管業務の山を越えることに傾注しました。

また、国から切り離された非公務員型の新たな組織としてのスタートであるため、理事長及び支部長のリーダーシップのもと、本部と支部を通じた組織の基盤づくりに取り組みました。協会設立後概ね3カ月後以降、本来の業務体制に近づく中で、ようやく組織や業務の改革などに着手してきました。平成21年度は、こうした取組みを組織や業務の改革として具体的に結実させていく必要があると考えています。

さらに、協会としては、医療制度改革の趣旨から、保険者機能の強化を図っていくことが強く求められていますが、運営委員会の議論を踏まえ、平成20年12月、「保険者機能強化アクションプラン」を作成し、保険者機能の強化のための具体的な取組みに着手しました。今後、アクションプランを確実に実行に移し、さらにプランの充実を図り、保険者機能を強化していく必要があると考えています。

平成20年度の最大の懸案課題であった都道府県単位保険料率への移行に向けた準備については、運営委員会及び評議会における精力的な審議のもと、平成21年3月に保険料率を決定しました。

今般、初めて都道府県単位保険料率を決定するに当たり、評議会において、都道府県支部ごとに事業計画がとりまとめられるとともに、都道府県ごとに健康保険事業に関して給付と負担の両面にわたり幅広い議論が行われたことは、地域に密着した保険運営に向けた重要な一歩であると考えています。今後、本年9月に都道府県単位保険料率への円滑な移行を図ることができるよう、広報等必要な準備を適切に進めていくとともに、さらに地域に密着した事業運営を推し進めていく必要があると考えています。

こうした中で、平成20年度の事業計画のうち、大部分は実行することができましたが、他方、健康保険証の切替えなど、実施に移せなかった事項もあり、皆様に心からお詫びを申し上げますとともに、平成21年度においてはこれらを確実に実施してまいります。

協会としては、平成20年度の実施状況を踏まえ、さらに、加入者及び事業主の皆様の利益の増進を図り、サービスの向上や保険者機能の強化、各般の改革に取り組んでまいります。

## 各支部の事業の運営状況

		北海道				青森				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		971,291人 ( 55,348人)		782,037人		235,460人 ( 7,735人)		183,782人		
	事業所数	73,839ヶ所				14,475ヶ所				
	標準報酬総額	3,487,315百万円				738,539百万円				
	保険給付費	120,571百万円				25,920百万円				
職員数	常勤職員 91人		契約職員 118人		常勤職員 28人		契約職員 44人			
健康保険給付等	健康保険証発行	243,679枚				49,470枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		14,223件	22,318件	9,653件	181,440件	4,322件	5,014件	2,377件	51,960件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		312件	5,554件	701,340 (15)	1,398件	26件	106件	183,278 (0)	324件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	749件		113件		182件		2件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	180,869件 (31.7%)		18,938件		23,830件 (9.7%)		52,894件 (39.0%)		9,682件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,791件		6ヶ月後評価 180件		14,818件		初回面談 0件		初回面談 1件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レセプト点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		926円	453円	153円	833円	359円	82円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・任意継続被保険者制度の手続きをわかりやすく説明したチラシの作成・送付</li> <li>・受診券同封用の広報チラシ(受診促進・ジェネリック等)の作成・送付</li> <li>・健康保険委員に対する「協会けんぽ北海道」の毎月発行</li> <li>・支部独自のリスク管理委員会の設置によるリスク事例の検討</li> <li>・生活習慣病予防健診実施機関に対して事業主健診結果のデータ提供についてアンケート調査を実施</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内社会保険委員会との連携による健康保険委員の委嘱の推進</li> <li>・加入者からのご要望をタイムリーに取り入れる等によりホームページを充実</li> <li>・毎月「社会保険あおもり」に情報を掲載</li> </ul>				

		岩手				宮城				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		228,784人 ( 5,921人)		174,883人		369,930人 ( 10,564人)		284,886人		
	事業所数	15,772ヶ所				27,685ヶ所				
	標準報酬総額	729,539百万円				1,304,067百万円				
	保険給付費	25,187百万円				41,760百万円				
職員数	常勤職員 30人		契約職員 34人		常勤職員 39人		契約職員 50人			
健康保険給付等	健康保険証発行	43,850枚				69,304枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		4,904件	4,983件	2,469件	44,351件	4,196件	9,291件	4,159件	126,125件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		63件	1,205件	175,536 (3)	193件	77件	543件	286,165 (5)	516件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	209件		18件		226件		17件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		
	41,637件 (30.6%)		8,942件	7,676件 (15.4%)		99,230件 (48.1%)		19,002件	14,140件 (17.6%)	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導
初回面談 1,374件		6ヶ月後評価 76件	11,475件		初回面談 1,630件		6ヶ月後評価 41件	11,616件		初回面談 0件
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検		資格点検	内容点検	外傷点検		
		1,173円	297円	137円		809円	1,003円	95円		
支部独自の創意工夫を活かした取組		・給付業務における審査手順の見直しなどによる処理日数の短縮化 ・加入者の立場に立った申請書記入例の作成、窓口への配備、ホームページの充実 ・窓口職員を対象とした保健事業にかかる支部内研修の実施				・申請書の郵送化促進のための県内関係機関へのチラシ、申請書の設置 ・危機管理の体制図の掲示 ・各グループ単位の業務日報作成による業務進捗状況の管理 ・保険給付日足管理表の作成・活用による給付状況の管理				

		秋田				山形				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		199,133 人 ( 7,006 人)		153,008 人		221,554 人 ( 3,267 人)		160,214 人		
	事業所数	13,953 ケ所				16,171 ケ所				
	標準報酬総額	650,148 百万円				744,155 百万円				
	保険給付費	24,192 百万円				23,567 百万円				
職員数	常勤職員 29 人		契約職員 35 人		常勤職員 30 人		契約職員 42 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	42,115 枚				32,822 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		4,262 件	5,161 件	1,919 件	41,986 件	3,692 件	4,907 件	2,312 件	50,765 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		18 件	393 件	159,266 (6)	412 件	54 件	158 件	175,214 (2)	215 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	123 件		6 件		156 件		5 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	42,681件 ( 35.4% )		12,142 件		5,928件 ( 12.0% )		63,621件 ( 48.8% )		19,991 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,076件		6ヶ月後評価 38件		10,084件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		806 円	310 円	47 円	1,122 円	440 円	233 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組					<ul style="list-style-type: none"> <li>・年金相談センターにおける窓口設置</li> <li>・社会保険協会と連携して「社会保険やまがた」に健康掲示板等の広報を実施</li> <li>・任意継続被保険者の未受診者に係る健診案内の実施</li> <li>・返納金の債権管理について独自の台帳を作成し、未納者を適切に把握し、効率的な納付勧奨を実施</li> </ul>					

		福島				茨城				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		354,403 人 ( 7,088 人)		271,848 人		330,398 人 ( 4,823 人)		246,354 人		
	事業所数	27,468 ケ所				23,580 ケ所				
	標準報酬総額	1,225,462 百万円				1,288,943 百万円				
	保険給付費	39,272 百万円				34,338 百万円				
職員数	常勤職員 38 人		契約職員 53 人		常勤職員 34 人		契約職員 42 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	66,391 枚				59,943 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		5,924 件	7,688 件	4,046 件	90,391 件	4,053 件	7,786 件	3,784 件	67,656 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		93 件	1,367 件	273,769 (2)	139 件	93 件	859 件	253,308 (1)	170 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	98 件		7 件		76 件		49 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	90,006件 ( 44.7% )		20,611 件		10,235件 ( 14.5% )		61,145件 ( 33.7% )		13,128 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 3,187件		6ヶ月後評価 436件		21,974件		初回面談 9件		初回面談 0件		
その他保健事業	・地域・職域連絡協議会との共催による健康講座の実施 ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		823 円	194 円	181 円	659 円	218 円	168 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組					・窓口や電話の実態調査の結果を踏まえ、お客様対応の迅速化を実施 ・改善提案制度の先行的な導入 ・重要事項についてのプロジェクト体制の導入					
・保健指導のためのケース事例集の作成 ・都道府県単位保険料率にかかる説明会の開催(13ヶ所) ・支部独自の審査基準を加えた契約審査会を開催 ・給付決定通知書の送付時にジェネリック薬品の勧奨チラシを同封 ・給付業務において審査手順を見直すなどにより処理日数を10営業日に改善 ・限度額適用認定申請書の裏面に申請のメリットを記載し利用を促進										

		栃木				群馬				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		271,554 人 ( 3,642 人)		202,952 人		303,890 人 ( 4,967 人)		249,414 人		
	事業所数	20,847 ケ所				24,698 ケ所				
	標準報酬総額	1,056,553 百万円				1,205,145 百万円				
	保険給付費	28,867 百万円				34,119 百万円				
職員数	常勤職員 29 人		契約職員 36 人		常勤職員 32 人		契約職員 40 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	53,399 枚				60,924 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		4,502 件	5,819 件	2,869 件	67,225 件	4,873 件	7,298 件	3,644 件	86,728 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		52 件	1,746 件	205,594 (6)	172 件	68 件	0 件	237,884 (8)	351 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	49 件		19 件		75 件		2 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	54,178件 ( 36.2% )		6,959 件		4,308件 ( 8.1% )		67,835件 ( 39.2% )		13,713 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,702件		6ヶ月後評価 224件		8,755件		初回面談 0件		初回面談 1件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		855 円	210 円	196 円	845 円	156 円	39 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員対象に外部民間企業により接遇等を研修</li> <li>・加入者の立場にたった申請書記入例のファイルを作成し、窓口に配備</li> <li>・支給決定通知書への申請や届出の郵送勧奨するチラシの同封</li> <li>・支部パンフレットを作成し、広報活動を実施</li> <li>・朝礼時における接客用語の唱和</li> <li>・銀行支店への現場研修</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康保険証の迅速な発行(社会保険庁から情報を取得した当日の発行)</li> <li>・全体朝礼において担当者による発表や唱和を実施</li> <li>・群馬社会保険事務局及び厚生局群馬事務所と三者で「群馬県健康保険事業連絡協議会」を設置し、協力連携を図り、サービスを促進</li> <li>・来所者の利便を図るため有料駐車場の利用券を発行</li> <li>・任意継続被保険者への健診受診勧奨を独自の宛名シールを作成して実施</li> </ul>				

		埼玉				千葉									
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数							
		552,107 人 ( 11,926 人)		427,335 人		401,662 人 ( 8,851 人)		296,377 人							
	事業所数	51,119 ケ所				38,313 ケ所									
	標準報酬総額	2,280,561 百万円				1,596,987 百万円									
	保険給付費	59,911 百万円				42,600 百万円									
職員数	常勤職員 48 人		契約職員 57 人		常勤職員 39 人		契約職員 49 人								
健康保険給付等	健康保険証発行	116,399 枚				85,813 枚									
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付						
		13,465 件	12,267 件	5,988 件	187,735 件	5,132 件	9,031 件	4,273 件	117,134 件						
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)						
		138 件	0 件	419,513 (26)	527 件	177 件	0 件	289,215 (8)	353 件						
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用								
	143 件		111 件		72 件		56 件								
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者							
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)							
	87,427件 ( 28.1% )		18,186 件		14,740件 ( 13.0% )		70,138件 ( 30.5% )		14,854 件						
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者							
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導					
初回面談 1,093件		6ヶ月後評価 94件		9,543件		初回面談 8件		初回面談 1,838件		6ヶ月後評価 138件		15,854件		初回面談 0件	
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発										
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検								
		812 円	500 円	129 円	653 円	315 円	123 円								
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>各種情報や申請方法をわかりやすく工夫する等ホームページの充実</li> <li>集中する電話対応の体制の見直し</li> <li>リーダー会議開催による現場の問題点の改善提案</li> <li>県内社会保険委員会への講師派遣による周知広報活動</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>業務改善や広報に関する委員会の設置による改善策等の策定</li> <li>オアシス運動による挨拶の奨励とお客様への挨拶の実施</li> <li>郵送による申請の促進のためチラシを作成して支部窓口において配布</li> <li>支部独自の申請書記載例を作成し、窓口で配布、ホームページに掲示</li> </ul>									

		東京				神奈川				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		2,137,123 人 ( 13,592 人)		1,414,509 人		674,268 人 ( 12,101 人)		495,427 人		
	事業所数	221,795 ケ所				66,798 ケ所				
	標準報酬総額	9,479,433 百万円				2,970,532 百万円				
	保険給付費	219,786 百万円				75,225 百万円				
職員数	常勤職員 129 人		契約職員 118 人		常勤職員 59 人		契約職員 77 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	525,433 枚				137,676 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		34,583 件	45,509 件	20,561 件	730,338 件	7,040 件	16,321 件	7,194 件	188,005 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		1,346 件	0 件	1,550,438 (166)	625 件	180 件	0 件	509,879 (25)	503 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	349 件		213 件		116 件		88 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		
	317,288件 ( 28.0% )		68,098 件		42,014件 ( 10.2% )		138,864件 ( 36.4% )		26,405 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導
初回面談 1,255件		6ヶ月後評価 13件		15,442件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		637 円	403 円	94 円	874 円	244 円	134 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口職員のための教育プログラムの開発と実践</li> <li>・窓口職員の対応力の向上のための情報の窓口サテライトへの配信</li> <li>・申請書の記入例やFAQ(頻繁に尋ねられる質問)の掲載などホームページの充実</li> <li>・加入者・事業主向けの支部独自リーフレットの作成</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員からの内部提案箱の設置による改善の実施</li> <li>・最寄駅から支部事務所までの案内表示の設置</li> <li>・加入者にわかりやすい申請書等記載例の作成、窓口への配備</li> <li>・社会保険事務局との連携による「社会保険かながわ」の定期発行</li> </ul>				

		新潟				富山									
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数							
		452,776 人 ( 7,286 人)		348,706 人		235,964 人 ( 6,364 人)		165,311 人							
	事業所数	34,121 ケ所				16,808 ケ所									
	標準報酬総額	1,629,693 百万円				916,036 百万円									
	保険給付費	48,614 百万円				24,976 百万円									
職員数	常勤職員 43 人		契約職員 57 人		常勤職員 31 人		契約職員 35 人								
健康保険給付等	健康保険証発行	76,166 枚				40,258 枚									
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付						
		5,141 件	11,301 件	4,710 件	81,625 件	4,983 件	4,819 件	2,463 件	103,145 件						
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)						
		116 件	0 件	351,808 (0)	559 件	56 件	2,080 件	181,433 (0)	423 件						
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用								
	30 件		14 件		138 件		0 件								
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者							
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)							
	138,228件 ( 51.7% )		25,233 件		21,748件 ( 22.9% )		63,811件 ( 46.2% )		16,032 件		7,517件 ( 18.2% )				
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者							
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導					
初回面談 2,177件		6ヶ月後評価 49件		11,624件		初回面談 0件		初回面談 1,056件		6ヶ月後評価 117件		6,519件		初回面談 0件	
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発										
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検								
		848 円	217 円	120 円	992 円	456 円	125 円								
支部独自の創意工夫を活かした取組		・限度額適用認定申請書の医師会報誌への掲載による高額療養費の現物給付化の推進 ・朝礼における支部長からの協会理念、心構え、接遇等の徹底 ・保険者協議会ブログの立ち上げと各保険者ホームページとのリンク ・健診機関ごとの健診の実施状況を進捗管理表により管理 ・健康保険給付関係等の独自チラシの作成・配布				・朝礼時における職員からの業務改善・意識改革に関する提言の実施 ・給付業務における審査手順の見直しなどによる処理日数の短縮化 ・保険給付管理表の活用による給付状況の管理 ・事務処理手順の見直しによる契約職員の活用 ・保健指導のためのケース事例集の作成 ・窓口職員のための質疑応答集の作成や研修による教育の徹底									

		石川				福井			
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数	
		248,701人 ( 7,065人)		179,112人		172,238人 ( 2,547人)		122,962人	
	事業所数	18,224ヶ所				14,287ヶ所			
	標準報酬総額	956,278百万円				649,436百万円			
	保険給付費	27,647百万円				19,045百万円			
職員数	常勤職員 31人		契約職員 29人		常勤職員 26人		契約職員 28人		
健康保険給付等	健康保険証発行	48,423枚				27,444枚			
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付
		4,282件	4,992件	2,763件	71,182件	3,303件	4,656件	1,973件	50,503件
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)
		25件	399件	192,942 (6)	365件	66件	0件	133,118 (11)	233件
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用		
	157件		11件		40件		2件		
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者	
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)	
	55,119件 (39.4%)	11,104件	7,026件 (16.2%)		37,930件 (37.6%)	11,148件	3,399件 (11.8%)		
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者	
		特定保健指導	その他保健指導	特定保健指導		特定保健指導	その他保健指導	特定保健指導	
初回面談 1,222件	6ヶ月後評価 261件	5,204件		初回面談 0件	初回面談 963件	6ヶ月後評価 38件	6,466件		
その他保健事業	・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検		資格点検	内容点検	外傷点検	
		835円	349円	170円		862円	138円	138円	
支部独自の創意工夫を活かした取組		・申請時に返信用封筒の手交により申請の郵送化を推進 ・毎月定例のリーダー会議及びスタッフ会議の開催による業務改善の実施 ・窓口職員(契約職員を含む)を対象とした保健事業にかかる支部内研修の実施 ・加入者の立場に立ったパンフレットや申請書記入例の作成、窓口への配備、ホームページの充実				・保険給付業務における処理日数の平準化 ・窓口業務の充実に関するCS重視のプログラムの作成 ・支部独自のリスク管理体制の確立によるリスクマネジメントの実施			

		山梨				長野				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		128,408人 ( 1,499人)		103,957人		348,069人 ( 5,196人)		271,252人		
	事業所数	12,117ヶ所				30,546ヶ所				
	標準報酬総額	500,083百万円				1,350,919百万円				
	保険給付費	14,338百万円				36,347百万円				
職員数	常勤職員 27人		契約職員 26人		常勤職員 36人		契約職員 57人			
健康保険給付等	健康保険証発行	25,262枚				60,663枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		2,850件	2,888件	1,529件	35,595件	6,086件	9,328件	3,893件	83,911件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		21件	1,773件	99,538 (0)	91件	34件	0件	267,463 (10)	336件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	23件		4件		80件		9件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	40,027件 (53.3%)		6,485件		5,668件 (21.4%)		78,231件 (37.9%)		18,528件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 885件		6ヶ月後評価 117件		5,681件		初回面談 0件		初回面談 1件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,160円	450円	156円	1,142円	318円	116円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者にわかりやすい申請書記入例を作成し、ホームページへ掲載、窓口へ配備</li> <li>・申請書の郵送化の促進のためのチラシの作成と配布</li> <li>・「社会保険やまなし」への情報の掲載</li> <li>・2人以上の健診受診者の事業所へ保健指導の通知を送付</li> <li>・健診実施機関のない地域へ検診車での集団検診を実施</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改善委員会の設立による業務改善意識の啓蒙と改善活動の実施</li> <li>・職員の業務遂行能力点検の実施</li> <li>・PDCAサイクル実践のツールとして業務計画とスケジュール記入フォームの策定とそれに基づく実践</li> <li>・加入企業の訪問による経営者との面談と協会けんぽの課題等の説明、健診等の実施率の向上及び健診データの開示を依頼</li> <li>・健診等の実施率向上を目的とした加入者アンケートの実施</li> </ul>				

		岐阜				静岡				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		376,972 人 ( 6,489 人)		321,578 人		549,326 人 ( 6,896 人)		396,958 人		
	事業所数	26,226 ケ所				48,478 ケ所				
	標準報酬総額	1,493,609 百万円				2,237,619 百万円				
	保険給付費	44,204 百万円				57,658 百万円				
職員数	常勤職員 37 人		契約職員 42 人		常勤職員 49 人		契約職員 56 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	67,226 枚				106,231 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		8,980 件	10,039 件	4,432 件	148,007 件	9,956 件	13,726 件	6,169 件	125,710 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		67 件	483 件	294,224 (4)	409 件	134 件	757 件	421,090 (16)	498 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	108 件		21 件		132 件		24 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	81,808件 ( 37.6% )		14,369 件		8,490件 ( 10.3% )		117,612件 ( 36.9% )		23,558 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,563件		6ヶ月後評価 248件		8,668件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		885 円	272 円	160 円	685 円	432 円	162 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者の立場に立った申請書記入例や任意継続被保険者のしおりの作成</li> <li>・健診・保健指導の実施率向上のために事業所を訪問</li> <li>・「社会保険ぎふ」に協会けんぽ関連記事を毎月掲載</li> <li>・申請書の郵送化の促進のための広報の実施</li> <li>・窓口職員のためのFAQ(頻りに尋ねられる質問)の作成</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者の立場に立った申請書記入例の作成、窓口への配備、ホームページの充実</li> <li>・申請書の郵送化促進のためのチラシの作成と配布</li> <li>・職員からの改善提案箱の設置による業務等の改善</li> <li>・朝礼時に接客用語及び行動指針等を職員へ徹底</li> <li>・窓口職員への保健事業等実務及び来客応対に関する教育研修の実施</li> <li>・県内社会保険委員会との連携の強化による健康保険委員の委嘱の推進</li> </ul>				

		愛知				三重				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		1,214,372 人 ( 21,205 人)		979,679 人		264,194 人 ( 6,158 人)		205,704 人		
	事業所数	94,378 ケ所				22,803 ケ所				
	標準報酬総額	5,356,792 百万円				1,053,216 百万円				
	保険給付費	134,768 百万円				29,768 百万円				
職員数	常勤職員 97 人		契約職員 109 人		常勤職員 32 人		契約職員 35 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	240,993 枚				53,915 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		22,577 件	29,481 件	14,249 件	445,604 件	5,644 件	7,340 件	3,053 件	63,535 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		209件	6,782件	901,431 (28)	1,149 件	57 件	1,031 件	209,103 (6)	331 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	275 件		56 件		85 件		9 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	198,586件 (30.6%)		40,305 件		24,285件 (9.7%)		68,798件 (45.8%)		12,906 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,119件		6ヶ月後評価 10件		12,423件		初回面談 0件		初回面談 1件		
その他保健事業	・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		708 円	272 円	187 円	765 円	152 円	203 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者向け情報やわかりやすい申請書記入方法の掲示等ホームページの充実</li> <li>・常勤職員と契約職員の業務分担の見直しによる契約職員の戦力化の推進</li> <li>・事業所や加入者への送付書のスペースを有効に活用した申請書の郵送化などに関する広報の実施</li> <li>・お客様の声ミーティングを毎週開催し、改善案について迅速・適切に対処</li> <li>・最寄駅の案内図に支部の所在地を掲示</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者にわかりやすい各種申請書の記入例を作成し、窓口への配備やホームページへ掲載</li> <li>・従業員50人以上の事業所を訪問し、特定保健指導の制度や効果について説明</li> <li>・事業所の産業医や安全衛生委員会との連携による特定保健指導の積極的な推進</li> <li>・県内社会保険委員会との連携による健康保険委員の委嘱の推進</li> </ul>				

		滋賀				京都				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		180,934人 ( 5,098人)		147,354人		461,138人 ( 12,632人)		367,580人		
	事業所数	15,254ヶ所				39,158ヶ所				
	標準報酬総額	728,167百万円				1,867,497百万円				
	保険給付費	20,297百万円				52,118百万円				
職員数	常勤職員 28人		契約職員 32人		常勤職員 45人		契約職員 46人			
健康保険給付等	健康保険証発行	37,935枚				95,831枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		3,605件	4,818件	2,189件	50,941件	7,372件	11,367件	5,032件	212,458件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		88件	0件	142,075 (5)	292件	26件	590件	356,000 (7)	357件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	31件		6件		350件		28件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	41,178件 (41.4%)		8,356件		4,290件 (11.5%)		111,993件 (44.8%)		15,778件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,078件		6ヶ月後評価 70件		9,440件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・保険者協議会・行政との共催によるスポーツイベントへの参画(健康啓発のためのブースの設置) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		952円	280円	104円	876円	324円	133円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		・業務改善委員会の定例的な開催による職員の意識改革や業務改革提案の実施 ・クレーム撲滅に向けた取組みの推進 ・申請書の記入例やQ&Aなどホームページの充実 ・給付業務の効率化推進による処理期間の短縮 ・特定健診実施機関への説明会時における限度額適用認定申請書配布による高額療養費現物給付化の推進				・任意継続被保険者の資格満了予定者に対する事前の案内文書の送付 ・「京都だより」の定期発行 ・消耗品の使用実績に関する毎月の管理の徹底 ・お客様からの問合せに対する、サービスレベル確保のための「健康保険の事務手続き」の作成 ・各種制度説明や申請書記載例の一括掲載によるホームページの充実				

		大阪				兵庫				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		1,627,550 人 ( 43,242 人)		1,388,956 人		750,935 人 ( 19,714 人)		622,620 人		
	事業所数	137,185 ケ所				59,131 ケ所				
	標準報酬総額	6,951,559 百万円				3,037,771 百万円				
	保険給付費	201,207 百万円				88,113 百万円				
職員数	常勤職員 128 人		契約職員 107 人		常勤職員 65 人		契約職員 70 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	377,938 枚				156,755 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		35,042 件	40,262 件	20,090 件	1,175,498 件	12,224 件	17,404 件	8,679 件	329,187 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		289 件	8,488 件	1,265,410 (42)	1,788 件	170 件	0 件	591,071 (9)	1,065 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	401 件		237 件		198 件		72 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		
	190,398件 ( 21.9% )		31,922 件		30,296件 ( 8.0% )		140,378件 ( 33.8% )		21,148 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導
初回面談 1,183件		6ヶ月後評価 60件		8,681件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検		資格点検	内容点検	外傷点検		
		735 円	468 円	208 円		801 円	241 円	268 円		
支部独自の創意工夫を活かした取組		・チラシ作成、返信用封筒の添付、申請書への「郵送化」の表示、各種広報誌の活用等による申請書の郵送化の促進 ・建物表示や駅案内版表示の見直し ・業務改革ビフォーアフターの実践				・申請書の送付時にわかりやすい記入例、お知らせ、注意点を送付 ・広報紙「協会けんぽ・ひょうご」の定期発行 ・県内医療機関への限度額適用認定申請書のポスターの掲示による、高額療養費の現物給付化の促進 ・健診未受診事業所に対する電話勧奨				

		奈良				和歌山				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		154,441 人 ( 6,787 人)		141,068 人		150,084 人 ( 4,763 人)		133,920 人		
	事業所数	13,771 ケ所				13,298 ケ所				
	標準報酬総額	596,924 百万円				558,168 百万円				
	保険給付費	19,114 百万円				18,121 百万円				
職員数	常勤職員	26 人	契約職員	32 人	常勤職員	27 人	契約職員	27 人		
健康保険給付等	健康保険証発行	33,136 枚				31,064 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		4,357 件	3,477 件	1,803 件	71,397 件	2,232 件	3,676 件	1,832 件	90,091 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		29 件	915 件	115,615 (8)	242 件	54 件	0 件	121,040 (1)	193 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	43 件		1 件		55 件		3 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		
	27,598件 ( 32.0% )		5,346 件		3,460件 ( 8.7% )		32,798件 ( 38.4% )		4,070 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導	その他保健指導	特定保健指導		特定保健指導	その他保健指導	特定保健指導		
初回面談 927件		6ヶ月後評価 49件		6,826件		初回面談 8件		初回面談 1,005件		
6ヶ月後評価 155件		6,992件		初回面談 0件						
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,433 円	316 円	213 円	803 円	387 円	289 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務効率化、超過勤務削減等を目的とした業務改善プロジェクトチームの設置(改善提案された33項目について業務改善を実施)</li> <li>・支部独自の情報共有化シートの活用により全職員の情報共有化を徹底</li> <li>・窓口職員等への保健事業やお客様接遇に関する研修の実施</li> <li>・グループ全員がグループ内の業務を全て習得し、継続的な業務のレベルの維持と向上</li> <li>・リーダーシップ、マネジメント能力向上を目的とした職員研修の実施</li> <li>・新事業への若人起用により、仕事を通じて成長できる職場環境を醸成</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の郵送化を推進するため、中小企業関係団体への申請書の設置</li> <li>・中小企業団体との関係強化を図り各種会報等への広報掲載を依頼</li> <li>・加入者の立場に立った申請書記入例の作成と窓口配備、ホームページへの掲載</li> <li>・「お客様の声」による苦情情報の全職員による共有化</li> <li>・全職員に内部改善提案を求め業務改善を実施</li> </ul>				

		鳥取				島根				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		114,830人 ( 3,182人)		85,431人		150,556人 ( 2,395人)		113,275人		
	事業所数	8,698ヶ所				12,126ヶ所				
	標準報酬総額	379,968百万円				515,777百万円				
	保険給付費	12,441百万円				16,949百万円				
職員数	常勤職員 26人		契約職員 25人		常勤職員 28人		契約職員 27人			
健康保険給付等	健康保険証発行	22,986枚				24,582枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		1,430件	2,553件	1,151件	10,206件	3,188件	3,643件	1,599件	16,380件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		56件	152件	89,039 (127)	237件	29件	762件	116,300 (6)	214件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	185件		0件		183件		5件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	22,367件 (33.3%)		4,511件		2,058件 (9.6%)		46,501件 (52.4%)		7,714件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 820件		6ヶ月後評価 43件		9,338件		初回面談 0件		初回面談 1件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・生活習慣病予防健診対象年齢前の加入者に対する健康相談 ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,196円	306円	363円	947円	285円	202円			
支部独自の創意工夫を活かした取組					<ul style="list-style-type: none"> <li>・限度額適用認定申請書のポスターの掲示による、高額療養費の現物給付化の促進</li> <li>・わかりやすい申請書の記載例、任意継続被保険者の加入者のしおり、新規適用事業所用の案内チラシを作成</li> <li>・窓口職員を対象とした保健事業に関する支部内研修の実施</li> <li>・業務改善のための加入者・社会保険委員向けアンケートの実施</li> <li>・職員からの業務改善提案について定例会議において検討</li> <li>・県内社会保険委員会との連携の強化による健康保険委員の委嘱の推進</li> </ul>					

		岡山				広島				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		398,371人 (12,010人)		307,214人		559,423人 (13,330人)		449,468人		
	事業所数	31,355ヶ所				43,846ヶ所				
	標準報酬総額	1,497,838百万円				2,192,906百万円				
	保険給付費	46,892百万円				65,588百万円				
職員数	常勤職員 40人		契約職員 47人		常勤職員 53人		契約職員 71人			
健康保険給付等	健康保険証発行	78,238枚				108,060枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		7,531件	10,298件	4,867件	96,758件	11,958件	13,651件	6,421件	146,817件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		63件	757件	313,202(6)	282件	161件	4,363件	436,506(3)	729件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	85件		16件		328件		19件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	83,981件 (38.2%)		21,393件		10,283件 (13.7%)		117,732件 (37.2%)		27,697件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 2,059件		6ヶ月後評価 236件		16,670件		初回面談 30件		初回面談 0件		
その他保健事業	・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,095円	103円	136円	1,227円	302円	121円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		・加入者本位のサービス及び繁忙期対策の一環として、大規模事業所を中心に任意継続被保険者制度及び手続きについて案内を実施 ・郵送化の促進に関する案内文を作成し送付 ・支部独自のサービス向上委員会を設置し、ニーズ把握、意識改革、わかりやすい広報の活動を実施 ・業務推進及び効率化、組織運営基盤確立のために独自委員会を設置し、保健活動、業務推進、コスト削減と透明性の確保等の取組を実施				・給付業務における審査手順の見直しなどによる処理日数の短縮化 ・任意継続被保険者資格取得の申出者向けのわかりやすい解説図の作成・配布 ・わかりやすい記入例等のホームページへの掲載 ・健診の未申込事業所に対する電話勧奨の実施 ・保健師・窓口職員を対象とした支部内研修の実施 ・限度額適用認定申請書の説明チラシ作成による高額療養費の現物給付化の促進				

		山口				徳島				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		241,955人 ( 8,669人)		183,496人		147,210人 ( 4,265人)		112,085人		
	事業所数	19,323ヶ所				13,449ヶ所				
	標準報酬総額	893,619百万円				510,095百万円				
	保険給付費	28,532百万円				17,555百万円				
職員数	常勤職員 31人		契約職員 38人		常勤職員 27人		契約職員 24人			
健康保険給付等	健康保険証発行	48,448枚				23,590枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		6,036件	6,124件	2,809件	50,471件	2,881件	3,286件	1,626件	61,486件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		31件	0件	182,068 (3)	452件	53件	448件	117,986 (1)	117件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	82件		2件		35件		6件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	52,110件 (35.9%)		11,312件		4,754件 (9.6%)		29,445件 (35.1%)		8,045件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,377件		6ヶ月後評価 119件		10,059件		初回面談 9件		初回面談 8件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		916円	179円	244円	876円	358円	82円			
支部独自の創意工夫を活かした取組					・毎週グループ内において契約職員を含めたミーティングを行い、情報共有化を徹底 ・任意継続被保険者手続予定者及び資格取得者に対して「しおり」を作成し配布 ・社会保険事務所の窓口職員を常駐配置し体制を充実 ・支部所在地の写真や道順等を掲載した案内チラシの配布 ・全職員を対象とした保健事業等支部内研修実施					

		香川				愛媛					
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数			
		210,723 人 ( 4,244 人)		163,311 人		284,045 人 ( 7,103 人)		235,905 人			
	事業所数	15,894 ケ所				21,502 ケ所					
	標準報酬総額	777,655 百万円				1,023,630 百万円					
	保険給付費	25,449 百万円				32,202 百万円					
職員数	常勤職員 30 人		契約職員 32 人		常勤職員 33 人		契約職員 35 人				
健康保険給付等	健康保険証発行	37,086 枚				51,894 枚					
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付		
		5,102 件	4,649 件	2,460 件	77,804 件	7,242 件	7,300 件	3,349 件	52,456 件		
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)		
		17 件	1,435 件	165,380 (14)	100 件	129 件	214 件	220,963 (0)	319 件		
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用				
	58 件		2 件		167 件		7 件				
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者			
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮がん検診	特定健診(受診率)			
	44,447件 (36.8%)		11,989 件	6,092件 (14.7%)		63,681件 (40.0%)	10,960 件	5,621件 (9.4%)			
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者			
		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導		特定保健指導		その他保健指導	特定保健指導	
初回面談 2,657件		6ヶ月後評価 548件	12,437件		初回面談 12件		初回面談 1,193件		6ヶ月後評価 361件	6,391件	初回面談 6件
その他保健事業	・各種健康づくり事業に係る共催(パレー大会、ボウリング大会、ウォーキング大会、山登り、卓球大会) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発						
レセプト点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検		資格点検	内容点検	外傷点検			
		965 円	178 円	287 円		979 円	301 円	263 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		・わかりやすい申請書の記入例の窓口配備、送付 ・健診未受診事業所に対する電話勧奨 ・支部独自の研修の実施(窓口職員・保健指導保健師・レセプトグループ研修)				・窓口職員の早期育成のための研修計画の実施、実務指導 ・電話勧奨や納入告知書等へのチラシの封入を通じた郵送による申請の推進 ・地域の医師会、医療機関に対して限度額適用認定申請制度の利用促進を依頼 ・サービススタンダード遵守に向けた現金給付審査手順の見直し ・負傷原因照会を事業主経由とするなどの回答率改善に向けた取組み ・労災保険未切替者に対する対策強化(愛媛労働局との連携)					

		高知				福岡				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		145,262 人 ( 5,419 人)		107,022 人		965,357 人 ( 32,709 人)		782,863 人		
	事業所数	11,456 ケ所				72,521 ケ所				
	標準報酬総額	499,802 百万円				3,595,852 百万円				
	保険給付費	16,832 百万円				116,308 百万円				
職員数	常勤職員 27 人		契約職員 33 人		常勤職員 85 人		契約職員 91 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	26,112 枚				220,347 枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		3,384 件	3,804 件	1,697 件	30,394 件	15,612 件	25,909 件	11,290 件	343,058 件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		48 件	747 件	111,744 (1)	255 件	412 件	0 件	691,230 (19)	2,094 件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	179 件		1 件		439 件		94 件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	42,052件 ( 50.3% )		13,005 件		2,883件 ( 11.1% )		213,409件 ( 40.4% )		34,476 件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,112件		6ヶ月後評価 180件		7,036件		初回面談 1件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レセプト点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,267 円	173 円	175 円	799 円	244 円	225 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		・県内の病院等への限度額適用認定申請書等の送付による高額療養費の現物給付化と郵送による申請の推進 ・支部の業務内容や任意継続被保険者の手続き等を説明したチラシを作成し、市役所の窓口やJA高知等に配布し周知 ・保健事業の推進のための協会支部職員によるメタボ予防体操の実践 ・外傷レセプト照会時に負傷原因報告書の提出を必要とする理由をわかりやすく説明したパンフレットを作成して送付				・関係団体を通じた申請書の郵送化についての協力依頼 ・高額療養費給付事務の専門チームの設置による業務の効率化 ・窓口職員のスキルアップを図るための「窓口通信」の発行				

		佐賀				長崎				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		158,814人 ( 5,262人)		128,292人		248,241人 ( 5,258人)		205,772人		
	事業所数	11,120ヶ所				19,528ヶ所				
	標準報酬総額	539,183百万円				834,729百万円				
	保険給付費	19,545百万円				29,075百万円				
職員数	常勤職員 28人		契約職員 31人		常勤職員 31人		契約職員 44人			
健康保険給付等	健康保険証発行	33,000枚				44,423枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		3,806件	4,166件	2,045件	41,367件	4,466件	6,211件	3,029件	76,344件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		18件	0件	125,431 (3)	336件	31件	377件	195,919 (7)	212件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	116件		0件		64件		0件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	38,359件 (41.7%)		8,144件		3,072件 (9.5%)		55,311件 (38.1%)		13,028件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 1,213件		6ヶ月後評価 88件		9,786件		初回面談 0件		初回面談 0件		
その他保健事業	・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,184円	125円	92円	753円	213円	181円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		・新規適用事業所向けの制度・手続き等をわかりやすく解説した資料の作成、配布 ・申請書の記入例やFAQ(頻りに尋ねられる質問)、季節的な疾病予防に関する内容の掲載などホームページの充実 ・申請書郵送化促進のためのチラシの作成と配布 ・県内社会保険委員会との連携の強化による健康保険委員の委嘱の推進				・資格喪失後受診に係る医療機関への照会文書の改善 ・保険給付日足管理表の作成・活用による給付状況の管理 ・支部独自のリスク管理委員会の設置と「リスク管理委員会情報」発行による職員への周知徹底				

		熊本				大分				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		320,954人 ( 9,509人)		252,290人		227,427人 ( 8,860人)		181,356人		
	事業所数	22,520ヶ所				17,615ヶ所				
	標準報酬総額	1,092,782百万円				783,105百万円				
	保険給付費	36,944百万円				27,448百万円				
職員数	常勤職員 37人		契約職員 50人		常勤職員 30人		契約職員 38人			
健康保険給付等	健康保険証発行	67,919枚				53,848枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		6,573件	7,632件	4,263件	63,397件	6,241件	5,169件	2,793件	55,540件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		45件	556件	242,843 (8)	276件	60件	2,336件	168,100 (3)	510件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	109件		8件		119件		7件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	90,743件 (49.2%)		25,630件		6,418件 (10.3%)		66,621件 (50.2%)		18,341件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談1,804件		6ヶ月後評価 198件		15,835件		初回面談 13件		初回面談 0件		
その他保健事業	・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		1,002円	158円	250円	917円	249円	163円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・限度額適用認定申請書を交付する際に住所変更の可能性が高いお客様に対して住所変更届の案内</li> <li>・社会保険委員会との連携強化による健康保険委員の委嘱の推進</li> <li>・窓口職員に対する業務知識、理解度の調査、接客マナー向上研修の実施</li> <li>・毎日の朝礼を活用した危機管理マニュアルの唱和</li> <li>・全職員による電話対応の体制整備</li> <li>・内部統制の視点から、各会議体の設立及びPDCA体制の確立</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・加入者の利便性を考えた申請書設置場所の拡大</li> <li>・限度額適用認定申請書を県内医療機関、出産育児一時金申請書を県内産科医療機関に配布</li> <li>・任意継続被保険者資格満了予定者に対する事前の案内文書の送付</li> <li>・特定保健指導における継続支援対象者の支援状況の管理</li> <li>・給付業務における審査体制と手順の見直しによる処理日数の短縮化</li> </ul>				

		宮崎				鹿児島				
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数		
		211,060人 ( 6,080人)		167,639人		318,953人 ( 8,129人)		264,983人		
	事業所数	15,306ヶ所				23,689ヶ所				
	標準報酬総額	688,804百万円				1,067,271百万円				
	保険給付費	23,602百万円				35,970百万円				
職員数	常勤職員 29人		契約職員 40人		常勤職員 35人		契約職員 42人			
健康保険給付等	健康保険証発行	45,407枚				67,821枚				
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
		2,865件	5,291件	2,603件	49,815件	5,254件	7,140件	3,958件	82,806件	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
		11件	0件	158,574 (2)	230件	82件	0件	241,765 (0)	454件	
貸付事業	高額医療費		出産費用		高額医療費		出産費用			
	222件		9件		79件		5件			
保健事業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)		
	47,548件 (38.8%)		13,371件		3,403件 (8.3%)		58,838件 (31.3%)		9,264件	
	保健指導	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導		その他保健指導		
初回面談 2,107件		6ヶ月後評価 166件		13,137件		初回面談 1件		初回面談 0件		
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発				・一次予防を中心とした健康づくり事業(健康運動指導士などによるプログラム策定・指導等) ・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発					
レポート点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検	資格点検	内容点検	外傷点検			
		839円	1,612円	70円	867円	111円	136円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者50人以上の事業所への案内文書送付を通じた郵送による申請の推進</li> <li>県内社会保険委員会との連携の強化による健康保険委員の委嘱の推進</li> <li>サービス向上のため、全職員に対し任意継続及び給付に関する研修の実施</li> <li>特定健診機関における健診受診可能機関である旨のポスター掲示</li> <li>問い合わせの多い事項を網羅した申請書記入例の作成</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的なリーダ会議、スタッフ会議の開催による業務改善、職場改善の推進</li> <li>広報を効率的、効果的、計画的に推進するため広報委員会の設置</li> <li>加入者の立場に立った申請書記入例の作成、窓口への配備、ホームページの充実</li> </ul>				

		沖繩					
概況	加入者数	被保険者数(うち任意継続被保険者数)		被扶養者数			
		235,654 人 ( 5,311 人)		235,464 人			
	事業所数	15,243 ケ所					
	標準報酬総額	715,829 百万円					
	保険給付費	27,315 百万円					
職員数	常勤職員	30 人	契約職員	45 人			
健康保険給付等	健康保険証発行	62,854 枚					
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付		
		3,949 件	6,096 件	4,250 件	57,318 件		
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)		
		19 件	0 件	176,940 (0)	237 件		
貸付事業	高額医療費		出産費用				
	443 件		7 件				
保健事業	健診	被保険者		被扶養者			
		生活習慣病予防健診(受診率) 乳がん・子宮がん検診		特定健診(受診率)			
	59,606件 ( 49.0% )		19,444 件		6,291件 ( 12.4% )		
	保健指導	被保険者		被扶養者			
		特定保健指導		その他保健指導		特定保健指導	
初回面談 2,244件		6ヶ月後評価 143件		10,520件		初回面談 2件	
その他保健事業	・リーフレットの配布等による健康管理に関する普及啓発、エイズ・肝炎予防の普及啓発						
レセプト点検	点検実績 (被保険者1人当り効果額)	資格点検	内容点検	外傷点検			
		657 円	128 円	83 円			
支部独自の創意工夫を活かした取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員参加型の組織運営と活性化を目的とする委員会制度(経営委員会、改善委員会、企画委員会、健康づくり委員会、医療費適正化委員会)の設置</li> <li>・経営委員会における各委員会からの提言の検証</li> <li>・毎週の全体朝礼における協会理念、接客8大用語の唱和及び職員のスピーチ</li> <li>・事業所単位の健康づくり運動の展開に向け、県、経済団体、事業所等へ協力要請</li> </ul>					

(注) 各数値は平成20年10月1日から平成21年3月31日までの実績値を計上したものの。

ただし、被保険者数(日雇特例被保険者を含む)、任意継続被保険者数、被扶養者数、事業所数及び職員数は平成21年3月31日時点の数値、口座振替件数は平成21年3月の実績値、標準報酬総額及び生活習慣病予防健診、特定健診、特定保健指導、その他の保健指導に係る件数及び受診率は平成20年4月1日から平成21年3月31日までの実績値を計上したものの。

## 参 考 资 料



# 決算報告書

(単位:百万円)

収		入		備 考	
	予 算 額	決 算 額			
保険料等交付金	3,450,005	3,291,610		予算と決算の差 71,484百万円の減 (理由) ・保険料等交付金(承継保険料を含む。)の減少等のため	
承継保険料	503,000	592,634			
任意継続被保険者保険料	33,466	38,165			
国庫補助金	504,262	601,044			
国庫負担金	6,176	6,176			
財政支援金	100,000	-			
貸付返済金収入	2,397	715			
運用収入	85	0			
短期借入金	0	-			
寄付金	0	-			
雑収入	6,424	3,985			
計	4,605,813	4,534,329			
支		出			備 考
	予 算 額	決 算 額			
保険給付費	2,413,842	2,494,115		予算と決算の差 38,873百万円の減 翌年度繰越額を除いた額 との比較では、59,543百万円 の増 (理由) ・保険給付費の増加等のため	
拠出金等	1,664,712	1,681,637			
前期高齢者納付金	596,832	601,747			
後期高齢者支援金	825,531	835,984			
老人保健拠出金	27,671	33,792			
退職者給付拠出金	214,141	209,577			
病床転換支援金	537	536			
介護納付金	343,000	345,515			
業務経費	47,040	30,979			
保険給付等業務経費	5,746	2,720			
レセプト業務経費	4,541	3,031			
保健事業経費	36,482	25,116			
福祉事業経費	9	3			
その他業務経費	263	109			
一般管理費	13,031	11,807			
人件費	6,663	6,959			
福利厚生費	16	13			
一般事務経費	6,352	4,834			
貸付金	4,503	1,190			
固定資産取得支出	0	469			
雑支出	1,268	1,228			
予備費	20,000	-			
翌年度繰越	98,416	-			
計	4,605,813	4,566,940			
収支差	0	32,611			

(注1)返納金等の債権に係る未収金額、申請を3月以前に受け付けて4月以降に支給決定した保険給付費及び過誤納保険料に係る未払金額については、決算額に計上していない。

(注2)計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

貸借対照表

平成21年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
資産の部	
I 流動資産	
現金及び預金	262,009,199,411
未収入金	501,359,094,208
前払費用	68,802,588
未収収益	403,002
被保険者貸付金	475,409,438
その他	1,960,519
貸倒引当金	△ 3,220,845,506
流動資産合計	760,694,023,660
II 固定資産	
1 有形固定資産	
車両	1,850,326
工具備品	59,662,552
リース資産	2,925,861,575
有形固定資産合計	2,987,374,453
2 無形固定資産	
ソフトウェア	6,321,236,721
リース資産	105,366,780
無形固定資産合計	6,426,603,501
3 投資その他の資産	
敷金	360,000
投資その他の資産合計	360,000
固定資産合計	9,414,337,954
資産合計	770,108,361,614

(単位:円)

科 目	金 額
負債の部	
I 流動負債	
未払金	495,269,126,403
未払費用	583,714,062
前受交付金	24,516,000,000
預り金	41,869,599
前受収益	14,768,911,751
短期リース債務	743,226,744
仮受金	3,447,103
賞与引当金	985,232,668
役員賞与引当金	8,233,728
流動負債合計	536,919,762,058
II 固定負債	
長期リース債務	2,366,431,155
長期未払金	376,250,000
退職給付引当金	13,365,894,035
役員退職手当引当金	3,933,900
固定負債合計	16,112,509,090
負債合計	553,032,271,148
純資産の部	
I 資本金	
政府出資金	6,594,277,976
II 健康保険法第160条の2の準備金	
準備金	128,883,372,123
III 承継調整積立金	
承継調整積立金	128,099,804,478
IV 繰越欠損金	
繰越欠損金	46,501,364,111
当期未処理損失	(46,501,364,111)
(うち当期純損失)	
繰越欠損金合計	46,501,364,111
純資産合計	217,076,090,466
負債・純資産合計	770,108,361,614

損益計算書

自平成20年10月1日  
至平成21年3月31日  
(単位:円)

科 目	金 額
経常費用	
事業費用	
保険給付費	2,205,170,859,733
拠出金等	
前期高齢者納付金	515,783,502,000
後期高齢者支戻金	716,557,662,000
老人保健拠出金	28,964,586,000
退職者給付拠出金	179,637,588,000
病床転換支戻金	436,635,000
介護納付金	1,441,379,973,000
過剰納保険料還付金	296,155,548,000
業務経費	929,912,815
保険給付等業務経費	2,720,360,424
レセプト業務経費	3,030,573,048
保健事業経費	25,116,482,327
福祉事業経費	2,655,693
その他	108,975,999
一般管理費	30,979,047,491
人件費	7,399,599,798
福利厚生費	13,495,759
一般事務経費	4,834,371,827
減価償却費	1,129,591,498
事業費用合計	13,377,058,882
事業外費用	3,987,992,399,921
財務費用	
支払利息	37,434,988
事業外費用合計	37,434,988
経常費用合計	3,988,029,834,909

(単位:円)

科 目	金 額
経常収益	
事業収益	
保険料等交付金収益	3,291,610,000,000
任意継続被保険者保険料収益	38,164,821,493
国庫補助金収益	601,044,131,000
国庫負担金収益	6,175,510,000
保険給付返還金収入	37,146,776
診療報酬返還金収入	710,517,898
返納金収入	418,038,855
損害賠償金収入	2,535,115,317
解散健康保険組合継継金	518,790,081
その他	160,783,269
事業収益合計	3,941,374,854,689
事業外収益	
財務収益	403,002
受取利息	403,002
雑益	2,354,286
事業外収益合計	2,757,288
経常収益合計	3,941,377,611,977
経常損失	46,652,222,932
特別利益	
貸倒引当金戻入益	153,462,021
税引前当期純損失	46,498,760,911
法人税、住民税及び事業税	2,603,200
当期純損失	46,501,364,111

キャッシュ・フロー計算書

自 平成20年10月1日  
至 平成21年3月31日  
(単位:円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
保険給付費支出	△ 2,169,624,289,065
拠出金等支出	△ 1,441,479,683,541
介護納付金支出	△ 296,155,548,000
被保険者貸付金支出	△ 1,190,415,853
人件費支出	△ 8,692,800,701
その他の業務支出	△ 27,571,795,576
保険料等交付金収入	3,311,168,312,779
任意継続被保険者保険料収入	50,864,279,663
国庫補助金収入	625,560,131,000
国庫負担金収入	6,175,510,000
被保険者貸付返済金収入	715,006,415
その他の業務収入	3,800,126,248
小計	53,568,833,369
利息の支払額	△ 31,475,218
業務活動によるキャッシュ・フロー	53,537,358,151
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の購入による支出	△ 4,964,400
その他の投資活動による支出	△ 360,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,324,400
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△ 304,002,642
割賦債務の返済による支出	△ 43,750,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 347,752,642
IV 資金の増加額	53,184,281,109
V 資金期首残高	208,824,918,302
VI 資金期末残高	262,009,199,411

利益の処分に関する書類

(単位:円)

科 目	金 額
I 当期末処理損失	46,501,364,111
当期純損失	46,501,364,111
II 承継調整積立金取崩額	128,099,804,478
承継調整積立金取崩額	128,099,804,478
III 利益処分額	81,598,440,367
健康保険法第160条の2の準備金繰入額	81,598,440,367
IV 次期繰越利益	—

上記利益処分を行った場合、純資産の部の健康保険法第160条の2の準備金残高は210,481,812,490円となります。

都道府県支部別の収支の状況

(単位:百万円)

		保険料等交付金等収入	支 出					計
			保険給付費	拠出金等・介護納付金	業務経費	一般管理費	その他	
1	北海道	233,647	139,994	92,743	333	334	244	233,647
2	青森	50,933	31,071	19,625	96	98	43	50,933
3	岩手	50,194	30,524	19,412	113	108	36	50,194
4	宮城	84,477	49,361	34,737	173	145	64	84,477
5	秋田	46,178	28,631	17,320	90	103	34	46,178
6	山形	47,318	27,263	19,814	112	105	25	47,318
7	福島	79,198	46,298	32,587	151	130	32	79,198
8	茨城	75,962	41,463	34,209	124	125	40	75,962
9	栃木	63,790	35,519	28,069	80	104	19	63,790
10	群馬	71,571	39,305	32,017	114	114	22	71,571
11	埼玉県	140,023	78,936	60,629	199	180	79	140,023
12	千葉県	109,423	66,324	47,661	150	145	54	109,423
13	東京都	438,796	185,915	251,667	562	509	143	438,796
14	神奈川県	177,291	97,243	79,005	232	233	70	177,291
15	新潟	99,938	56,223	43,340	201	151	24	99,938
16	富山	52,553	27,923	24,382	101	109	38	52,553
17	石川	57,761	32,084	25,437	95	107	38	57,761
18	福井	38,499	23,966	17,887	65	94	15	38,499
19	福山	30,319	16,830	13,306	75	99	9	30,319
20	長野	77,713	41,460	35,961	148	123	22	77,713
21	岐阜	89,777	49,908	39,571	120	141	38	89,777
22	静岡	126,452	66,936	52,667	150	148	25	126,452
23	愛知	287,978	144,690	142,504	332	350	101	287,978
24	三重	63,665	34,860	27,885	84	94	27	63,665
25	滋賀	45,656	26,082	19,376	77	104	16	45,656
26	京都	108,573	58,502	49,666	161	172	73	108,573
27	大阪	385,001	198,881	184,950	463	490	216	385,001
28	大分	187,275	105,988	80,711	245	234	97	187,275
29	奈良	42,956	26,890	15,866	73	105	23	42,956
30	和歌山	36,631	21,617	14,832	63	99	20	36,631
31	鳥取	25,984	15,707	10,116	45	87	29	25,984
32	島根	32,811	18,894	13,718	74	95	30	32,811
33	岡山	95,831	55,640	39,830	163	144	54	95,831
34	広島	130,655	71,840	58,354	193	197	70	130,655
35	山口	57,188	33,163	23,781	95	114	33	57,188
36	徳島	34,362	20,628	13,564	66	90	14	34,362
37	香川	49,131	28,239	20,678	94	103	18	49,131
38	愛媛	62,414	34,962	27,203	93	115	42	62,414
39	高知	32,666	19,191	13,293	59	93	30	32,666
40	福岡	231,427	135,068	95,583	313	313	150	231,427
41	佐賀	36,669	22,141	14,333	70	99	25	36,669
42	長崎	56,061	33,647	22,166	107	120	21	56,061
43	熊本	73,724	44,322	29,114	120	133	34	73,724
44	大分	53,055	31,971	20,839	102	106	38	53,055
45	宮崎	46,641	28,108	18,322	76	99	37	46,641
46	鹿児島	69,523	40,900	28,368	104	113	38	69,523
47	沖縄	50,907	31,671	18,960	103	117	56	50,907
	計	4,537,811	2,494,115	2,027,152	6,876	7,240	2,428	4,537,811

(注1)計上額は、全国健康保険協会の平成20年度決算報告書をもとに、支部別に計上したものである。

(注2)「保険料等交付金等収入」欄は、平成20年度が協会全体で収支の均衡を図る全国一律の保険料率であることを踏まえ、支部の支出と同額を計上している。

(注3)支出は、「拠出金等・介護納付金」については、総報酬按分により計上し、これ以外の経費については、本部経費等を除き支部ごとに配分して計上可能な経費を計上している。

(注4)「その他」は、貸付金及び雑支出等である。

(注5)計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

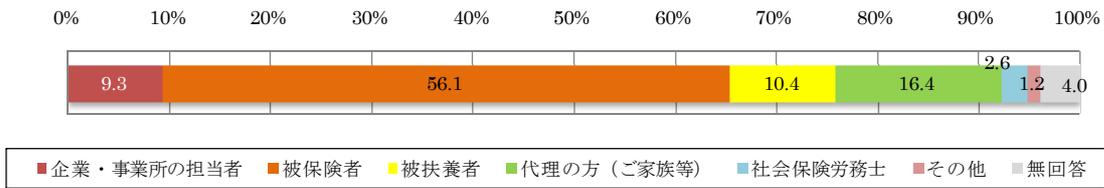
## お客様満足度調査の結果の概要について

### 1. 実施方法

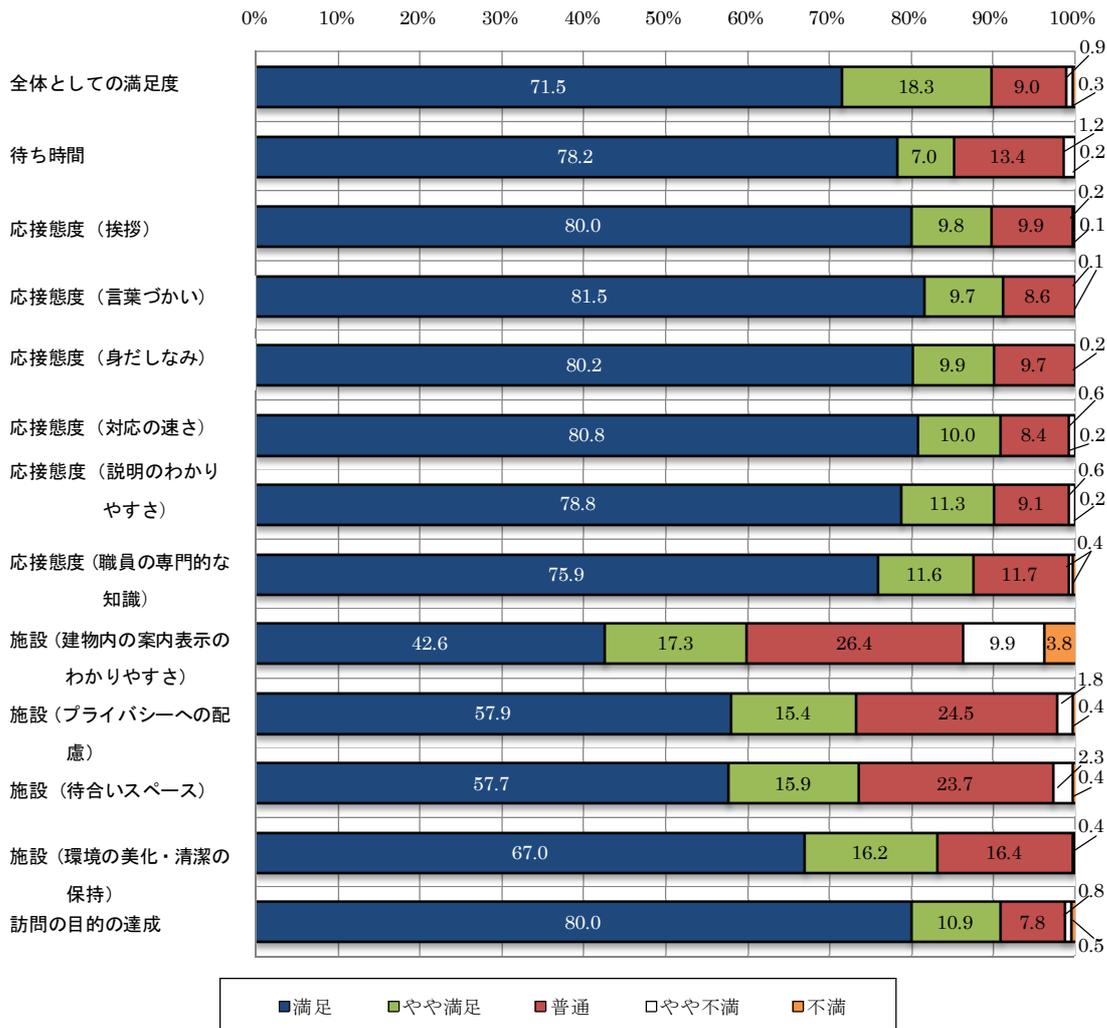
- ・平成21年2月23日～3月10日の間に各支部の窓口に来訪されたお客様にアンケート用紙に記入していただいた。(回答数は8,475)
- ・アンケートは、全体としての満足度、待ち時間、職員の応接態度(6項目)、施設(4項目)、訪問の目的達成の計13項目に関して5段階で評価を記入するものです。

### 2. 結果の概要

#### (1) お客様の内訳



#### (2) お客様の満足度



## 保険者機能強化アクションプラン

協会は、保険者として健康保険事業を行い、加入者の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者等の利益の実現を図ることを基本使命としている。

協会がこのような保険者としての機能を強化し、その機能を十分に発揮していくため、次のような取組みを実施するものとする。また、今後、これらの実施状況等も踏まえ、必要な取組みの拡充・追加を行い、さらに保険者機能の強化を図るものとする。

### 1．地域の医療費等分析の推進

各都道府県の医療費や健診結果の状況を集計・分析し、都道府県ごとにレーダーチャート等を作成し、加入者等に情報提供を行う。また、医療の質やコスト等に関するデータの収集やデータベースの充実を図るとともに、さらに詳細な情報が提供できるよう、情報収集・分析の手法に関して検討を進める。

### 2．後発医薬品の使用促進

後発医薬品については、加入者が安心して使用できるよう、加入者の視点から、ホームページや各種お知らせ、医療費通知を活用し、広報を推進する。

後発医薬品の使用に関する患者の意思表示を容易にする、いわゆる「お願いカード」を配布する。

生活習慣病に重点を置き、後発医薬品に切り替えた場合の自己負担額の削減効果等を通知するサービスについて、平成21年度から実施できるよう、実施方法や体制等について検討を進める。

### 3 . インターネットを通じた医療費通知の実施

希望者に対してインターネットを通じた医療費通知サービスについて、個人情報保護やセキュリティの確保には十分に留意の上で実施する。(21年1月～)

### 4 . 保健指導の効果的な推進

本年度から開始した特定保健指導について、生活習慣病のリスクに応じた行動変容の状況や予防の効果を評価、検証し、効果的な保健指導の実施を進める。

### 5 . 関係方面への積極的な発信

保険者間の連携のもと、医療費や健診データの分析結果も活かし、中央社会保険医療協議会をはじめ関係方面に対して、事業主・加入者の立場に立った保険者としての意見を積極的に発信していく。

### 6 . 調査研究の推進

平成 20 年度においては、保険者機能の強化のための基盤の整備を図るため、有識者に参画をもとめ、国内や諸外国の保険者の取組みに関する情報を収集・整理するとともに、医療費適正化や医療の質の確保及び医療費データ等の分析などにおける保険者の役割や推進方策等に関して調査研究を実施する。

平成 21 年度においては、これらの成果を踏まえ、さらに保険者機能の強化のための調査研究を推進するとともに、具体的な取組みに活かしていく。

## 本部及び支部の所在地

	所在地		所在地
本 部	東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル	三 重	津市久居新町3006 ポルタひさい南棟
北海道	札幌市北区北7条西4-3-1 新北海道ビル	滋 賀	大津市梅林1-3-10 滋賀ビル
青 森	青森市長島2-25-3 ニッセイ青森センタービル	京 都	京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町634 カラスマ プラザ21
岩 手	盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル	大 阪	大阪市中央区平野町2-3-7 アーバンエース北浜ビル
宮 城	仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル	兵 庫	神戸市中央区御幸通6-1-12 三宮ビル東館
秋 田	秋田市川元山下町5-21	奈 良	奈良市大宮町7-1-33 奈良センタービル
山 形	山形市幸町18-20 JA山形市本店ビル	和歌山	和歌山市六番丁5 和歌山第一生命ビル
福 島	福島市栄町6-6 NBFユニックスビル	鳥 取	鳥取市扇町58 ナカヤビル
茨 城	水戸市南町3-4-57 水戸セントラルビル	島 根	松江市学園南1-2-1 くびきメッセ
栃 木	宇都宮市大通り1-4-22 住友生命宇都宮第2ビル	岡 山	岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル
群 馬	前橋市本町2-2-12 前橋本町スクエアビル	広 島	広島市東区光町1-10-19 日本生命広島光町ビル
埼 玉	さいたま市大宮区土手町1-49-8 G・M大宮ビル	山 口	山口市小郡下郷312-2 山本ビル第3
千 葉	千葉市中央区富士見2-20-1 日本生命千葉ビル	徳 島	徳島市沖浜東3-46 Jビル西館
東 京	品川区大崎5-1-5 高德ビル	香 川	高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル
神奈川	横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパークイ ーストタワー	愛 媛	松山市三番町7-1-21 ジブラルタ生命松山ビル
新 潟	新潟市中央区弁天3-2-3 ニッセイ新潟駅前ビル	高 知	高知市本町4-2-40 ニッセイ高知ビル
富 山	富山市神通本町1-1-19 富山駅西ビル	福 岡	福岡市博多区上呉服町10-1 博多三井ビルディング
石 川	金沢市南町4-55 住友生命金沢ビル	佐 賀	佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル
福 井	福井市大手3-4-1 福井放送会館	長 崎	長崎市万才町3-5 朝日生命長崎ビル
山 梨	甲府市丸の内3-32-12 甲府ニッセイスカイビル	熊 本	熊本市水前寺1-20-22 水前寺センタービル
長 野	長野市南長野西後町1597-1 長野朝日八十二ビル	大 分	大分市東春日町1-1 NS大分ビル
岐 阜	岐阜市橋本町2-8 濃飛ニッセイビル	宮 崎	宮崎市橋通東1-7-4 第一宮銀ビル
静 岡	静岡市葵区日出町2-1 田中産商第一生命共同ビル	鹿 児 島	鹿児島市金生町4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル
愛 知	名古屋市東区葵1-13-8 アーバンネット布池ビル	沖 縄	那覇市旭町114-4 おきでん那覇ビル